

5カ年推進計画2021～2025  
2023年度 年度検証報告書

2024年7月

四国旅客鉄道株式会社

## 本報告書について

- 2020年3月、国土交通省は、JR四国に対して、経営改善に向けた取り組みを着実に進めるよう行政指導文書を発出し、その中で、地域の関係者と一体となって、利用促進やコスト削減等の取組を行うとともに、持続可能な鉄道網の確立に向け、徹底的な検討を行うため、**5年間（2021～2025年度）の事業計画を策定**することが示されました。
- JR四国と地域の関係者は一体となって、この事業計画（推進計画）に基づき、**利便性向上や利用促進などに取組む**とともに、四国の活力の維持・向上を支える持続可能な鉄道網の確立に向け、**2次交通も含めたあるべき交通体系について、徹底的な検討を行います。**
- 四国においては、「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会Ⅱ」での議論や同懇談会「中間整理」に基づく県別（地域別）会議等、地域の関係者と一体となった利便性向上・利用促進策等の取組や持続可能な鉄道網の確立に向けた、あるべき交通体系の検討等が既に進められていることから、**県別（地域別）会議での検討や取組と連携し**、「5カ年推進計画2021～2025」（以下、「5カ年推進計画」）の検証等を進めます。
- 2023年度の取組状況・検証について、本報告書に取りまとめました。

### 【5カ年推進計画の基本的方針】

- ◆対象線区  
JR四国管内全線区
- ◆取組内容等  
・ 4県別に各種施策を取りまとめ  
・ 「利便性向上」「利用促進」「その他」の3項目に分類
- ◆設定する指標  
・ 基本指標 「平均通過人員」※最終年度（2025年度）に計画開始前の2019年度と同水準を目指す  
・ 関連指標 「列車キロ平均輸送人員」（列車運行本数に左右されない1列車あたりの利用人数）
- ◆進め方  
・ JR四国と地域の関係者が一体となって取組を推進  
・ 取組結果を毎年度検証  
・ 最終年度（2025年度）には総括的な検証  
・ 検証結果を踏まえた事業の抜本的な改善方策に関する検討

### 【県別（地域別）の検討組織】

- ・ 徳島県生活交通協議会ワーキング部会
- ・ 香川県鉄道ネットワークあり方懇談会
- ・ 愛媛県鉄道ネットワークあり方検討会
- ・ 高知県鉄道ネットワークあり方懇談会

## <策定の経緯>

- ・2020年3月、国土交通省は、JR四国に対して、経営改善に向けた取り組みを着実に進めるよう行政指導文書を発出し、その中で、地域の関係者と一体となって、利用促進やコスト削減等の取組を行うとともに、持続可能な鉄道網の確立に向け、徹底的な検討を行うため、5年間（2021～2025年度）の事業計画を策定することが示された。

## <策定の目的>

- ・JR四国と地域の関係者は一体となって、この事業計画（推進計画）に基づき、利便性向上や利用促進などに取り組むとともに、四国の活力の維持・向上を支える持続可能な鉄道網の確立に向け、2次交通も含めたあるべき交通体系について、徹底的な検討を行う。
- ・JR四国は、地域の関係者とともに、推進計画に基づく取組結果を毎年度検証し、推進計画の最終年度（2025年度）には総括的な検証も行う。その際、利用者数等の目標に対する達成度合い等を踏まえ、事業の抜本的な改善方策についても検討を行う。

## ○ 推進計画の基本的な方針

四国においては、「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会Ⅱ」での議論や同懇談会「中間整理」に基づく県別（地域別）会議等、地域の関係者と一体となった利便性向上・利用促進策等の取組や持続可能な鉄道網の確立に向けた、あるべき交通体系の検討等が既に進められていることから、県別（地域別）会議での検討や取組と連携し、5カ年推進計画の策定及び検証等を行う。

### ◆対象線区

JR四国管内全線区

### ◆取組内容等

- ・4県別に各種施策を取りまとめ
- ・「利便性向上」「利用促進」「その他」の3項目に分類

### ◆設定する指標

- ・基本指標「平均通過人員」  
最終年度（2025年度）、計画開始前の2019年度と同水準を目指す。
- ・関連指標「列車キロ平均輸送人員」  
列車運行本数に左右されない1列車あたりの利用人数。

### ◆進め方

- ・JR四国と地域の関係者が一体となって取組を推進。
- ・取組結果を毎年度検証。
- ・最終年度（2025年度）には、総括的な検証。
- ・検証結果を踏まえた、事業の抜本的な改善方策に関する検討。

## ○ 5カ年推進計画における具体的取組（骨子）

### 利便性向上

○駅を中心としたまちづくり	
○交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運体系、ダイヤ面での連携</li> <li>・営業面での連携</li> <li>・ハード整備</li> <li>・その他</li> </ul>
○駅や路線の活性化、利用環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅環境整備</li> <li>・車両環境整備</li> </ul>

### 利用促進

○観光振興への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光列車等による観光振興</li> <li>・イベント開催時の連携</li> <li>・その他</li> </ul>
○その他利用促進への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用啓発イベントの開催等</li> <li>・補助制度の活用</li> <li>・公共交通の周知</li> <li>・美化活動</li> </ul>

### その他

○中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討
○自治体による計画の策定及び推進
○安全性向上への協力
○新型コロナウイルスへの対応

## 計画の取組状況及び検証（「基本指標」「関連指標」達成状況）

## 【計画の取組状況】

2023年度は、「5カ年推進計画」の3年目として、新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」）の5類移行に伴い、コロナ禍にあった初年度や2年目と比べ、より積極的に利用促進や利便性向上策の取組を進めました。

高松駅ビル「TAKAMATSU ORNE」の開業をはじめ、駅を中心としたまちづくりや、日高村による土讃線日下駅の改修が完了し新駅舎として供用を開始しました。また、ダイヤ面ではパターンダイヤの拡大や徳島駅でのタクトダイヤ※の導入、鉄道と高速バスの連携として徳島県南部における鉄道とバスによる共同経営の区間拡大、予土線十川駅～窪川駅間における路線バスとのモーダルミックスの実証実験実施などといったモビリティ間での連携強化、チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の決済手段追加等のバージョンアップといった利便性向上策を実施しました。

その他、「第3回予土線Fun Fun祭り」の開催、各観光列車での季節に応じたイベントやツアーといった利用促進など、地域の関係者が一体となって様々な取組が実施されたほか、各地において公共交通の利用啓発に向けたイベントの開催などの積極的な取組みも行っていました。

一方、ご利用者数については、前年を上回る状況で推移するなど回復傾向にありますが、新しい生活様式の定着といった不可抗力の影響などにより、コロナ禍前までの回復には至っていません。2024年度においては、引き続き地域の関係者と一体となって利用促進・利便性向上に取り組むとともに、国の補助制度を活用した調査・実証事業の実施など、最終年度の2025年度における総括検証に向けて、計画の取り組みをより一層推進して参ります。

## 【基本指標】

○2023年度のJR四国全線の平均通過人員は3,961人/日となり、目標値に対する割合は89.7%となりました。

※2019年度平均通過人員4,416人/日

○感染症の5類移行に伴い前年からは回復しましたが、コロナ禍前までの回復には至っておらず、目標を下回る結果となりました。

## 【関連指標】

○2023年度のJR四国全線での列車キロ平均輸送人員は66.1人となり、目標値に対する割合は96.8%となりました。

※2019年度列車キロ平均輸送人員68.3人

○ご利用者数の減少に伴い減便を実施してきたこと等もあり、基本指標と比較すると達成割合はよい結果となっています。

※2019.3ダイヤ改正と2023.3ダイヤ改正の列車キロ比較：▲3,289km/日（※回送列車含む）

## 5カ年推進計画 基本指標・関連指標との比較

【2023年度実績（平均通過人員・列車キロ平均輸送人員）】

線名	区間	営業キロ (km)	2023年度 平均通過人員	【基本指標】 2019年度 平均通過人員	【基本指標】 平均通過人員 (2019年度比較)	2023年度 列車キロ平均輸送人員 (1列車あたりの利用人員)	【関連指標】 2019年度列車キロ 平均輸送人員 (1列車あたりの利用人員)	【関連指標】 列車キロ 平均輸送人員 (2019年度比較)
			(人/日)	(人/日)	(%)	(人)	(人)	(%)
本四備讃線	児島 ~ 宇多津	18.1	21,581	23,017	93.8	161.7	165.4	97.8
予讃線	高松 ~ 宇和島	327.0	5,758	6,395	90.0	75.1	77.1	97.4
	高松 ~ 多度津	32.7	21,959	24,014	91.4			
	多度津 ~ 観音寺	23.8	7,989	8,949	89.3			
	観音寺 ~ 今治	88.4	4,969	5,514	90.1			
	今治 ~ 松山	49.5	6,078	6,807	89.3			
	松山 ~ 内子	91.6	2,420	2,769	87.4			
	新谷 ~ 宇和島							
	向井原 ~ 伊予大洲	41.0	317	364	87.1			
内子線	新谷 ~ 内子	5.3	2,855	3,298	86.6	52.9	58.1	91.0
高德線	高松 ~ 徳島	74.5	3,790	4,289	88.4	48.5	52.1	93.1
	高松 ~ 引田	45.1	4,159	4,716	88.2			
	引田 ~ 徳島	29.4	3,223	3,633	88.7			
土讃線	多度津 ~ 窪川	198.7	2,513	2,803	89.7	48.2	49.9	96.6
	多度津 ~ 琴平	11.3	4,802	5,322	90.2			
	琴平 ~ 高知	115.3	2,453	2,657	92.3			
	高知 ~ 須崎	42.1	3,221	3,734	86.3			
	須崎 ~ 窪川	30.0	889	1,108	80.2			
徳島線	佐古 ~ 佃	67.5	2,374	2,824	84.1	49.6	53.1	93.4
鳴門線	池谷 ~ 鳴門	8.5	1,799	1,925	93.5	54.1	55.3	97.8
牟岐線	徳島 ~ 阿波海南	77.8	1,489	1,824	81.6	42.6	48.4	88.0
	徳島 ~ 阿南	24.5	3,921	4,749	82.6			
	阿南 ~ 牟岐	43.2	422	605	69.8			
	牟岐 ~ 阿波海南	10.1	151	186	81.2			
予土線	北宇和島 ~ 若井	76.3	260	301	86.4	21.0	19.1	109.9
JR四国全線		853.7	3,961	4,416	89.7	66.1	68.3	96.8

※ 上表の数値は、5カ年推進計画の基本指標の達成状況を確認するため、JR四国HPに掲載している「2023年度区間別平均通過人員等」の数値とは一部異なります。



# 1. 徳島県内の取組み

## ～徳島県生活交通協議会ワーキング部会～

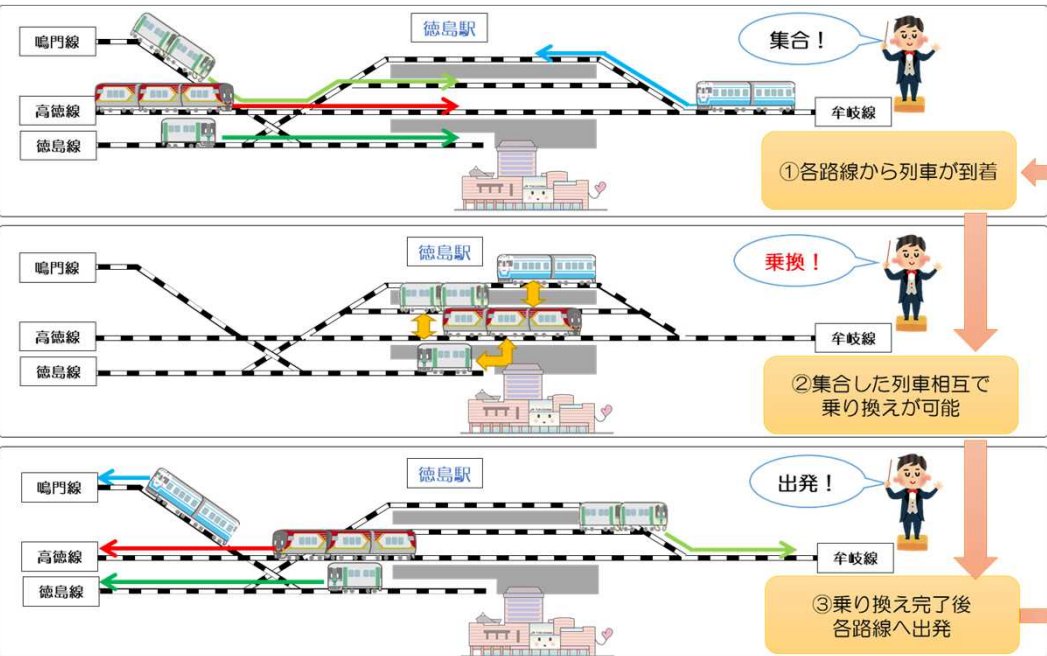
# 主な取組事例(徳島県内)

## 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化

### ◆運行体系、ダイヤ面での連携

#### (1)パターンダイヤの導入

- タクトダイヤの導入(徳島駅)
- ・3/16～徳島駅の到着・発車時間帯を統一
- ・複数の路線をパターン化して、それらが相互に接続するダイヤとすることで、線区相互間の利用が便利に



#### (2)鉄道と高速バスの連携

- 徳島県南部における鉄道とバスによる共同経営(並行モード連携モデル)

徳島バス「室戸・生見・阿南大阪線」の一般道区間の一部において、

- ①JR乗車券類での乗車も可能とする
  - ②鉄道とバスを乗り継いだ際、通し運賃を適用
- 5/20～共同経営計画の区間拡大(海部高校前バス停・阿波海南駅)

⇒JR乗車券類による海部高校前バス停利用者数延355名  
⇒高速バスご利用者数(2023年度):7.0人/日(対前年比:123%)



### ◆営業面での連携

- 異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入
- 「徳島レール&バス 東西きっぷ/南北きっぷ」発売
- ・指定エリアの鉄道、DMV(南北きっぷのみ)、バスが1日乗り降り自由

### ◆ハード整備

- 駅への駐車場・駐輪場整備
- 駐車場シェアリングサービスの導入
- ・羽ノ浦駅に「akippa」を導入(設備台数2台、Webやアプリにより予約可)



### ◆その他

- 利便性向上商品の開発
- チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入
- お手持ちのスマートフォンで『いつでも・どこでも』『キャッシュレス』できっぷが買える
- ・2023.4～片道普通乗車券、自由席特急券、定期乗車券の取扱開始
- ・2024.3～決済手段にPayPayを追加



## 駅や路線の活性化、利用環境の充実

### ◆駅環境整備

- 多言語案内の整備
- 駅へのデジタルサイネージの整備
- ・2024.3 徳島線(穴吹～辻)
- ・土讃線(坪尻～大歩危)導入
- ※乗車人員20人/日未満の駅を除く



## 観光振興への取組

### ◆観光列車等による観光振興

- (1)「四国まんなか千年ものがたり」の運行
- ・4/1,2 運行開始6周年イベント 記念缶バッジプレゼント
- ・7/8,9,15,16,17「四国まんなか千年ものがたり」ひまわり紀行運行
- ・11/18 「四国まんなか千年ものがたり」9万人達成イベント
- ・2/16～18、2/23～25 アテンダント特別企画「スイーツ紀行」運行





# 主な取組事例(徳島県内)

## (2)「藍よしのがわトロッコ」の運行

- ・4/1 徳島駅で出発イベント実施  
四国大学連による阿波踊りの演舞
- ・8/19 夏季運転初日を盛り上げるイベントを実施  
四国大学連による阿波踊りの演舞  
その時駅長(小学生以下)による出発合図
- ・10/7~9 「藍よしのがわトロッコ」運転開始3周年記念イベント&キャンペーン
- ・11/24,12/1 絶景大歩危まで行く特別ツアーの実施
- ・12/2~12/24 「冬のイベント2023」の開催  
ちよこっとプレゼントの配布  
ホットドリンクの期間限定発売  
地元高校生によるおもてなし
- ・3/23 JR四国と徳島県のキャラクターによるお見送りと地元高校生による「阿波人形浄瑠璃」の演舞



## (3)「サイクルトレイン」の実証運行

- 自転車の混乗試験の実施
- ・2/23,2/24,3/2 牟岐線阿南~阿波海南間において普通列車の車内に自転車をもそのまま持ち込めるサイクルトレイン混乗実証試験を実施

## ◆イベント開催時の連携

- (1)「鳴門納涼花火大会」に合わせた臨時列車運転
- ・8/17「鳴門納涼花火大会」開催に合わせ、臨時列車を運転(乗車:310名)

## (2)全国花火師競技大会「第2回にし阿波の花火」に合わせた臨時列車運行

- ・11/11 全国花火師競技大会「第2回にし阿波の花火」に合わせて臨時列車を運行(乗車:625名)

## (3)あなんまちマルシェとの連携

- ・11/26 地域振興を目的としたイベント「あなんまちマルシェ」開催にあわせ、JR乗車体験プチツアーを実施



## ◆その他

### 自治体等と連携した駅起点ツアー商品の造成

- 「四国家のお宝」シリーズ
  - ・【三好市】大地のドラマを知る『三好市』
  - ・【阿南市】阿波水軍の根拠地・漁師町椿泊の街並み
- 「地域観光チャレンジ」企画商品の造成
  - ・【海陽町】海陽町に魅せられた人々
  - ・【松茂町】人が創った町、松茂



## その他利用促進への取組

### ◆利用啓発イベントの開催等

#### 公共交通利用促進イベントの開催

- ・交通エコライフキャンペーン
- ・鉄道の日イベントの開催
- ・駅等でのイベント開催



乗って応援!!みんなの乗り物 GOGOキャンペーン!



親子で行く 鉄道施設見学会

### ◆美化活動

#### (1)駅構内・駅周辺の美化活動

- ・南小松島駅前駐輪場利用者へのマナー向上の声掛け
- ・地域団体と連携し、駅清掃・枝木剪定を実施

#### (2)季節に合わせた飾り付け等

- ・風鈴、七夕、イルミネーション、門松



## その他取組

### ◆安全性向上への協力

#### (1)異常時訓練への参加協力

- ・7/19 徳島地区地震・津波発生時の避難誘導訓練
- ・11/27 阿南駅にて徳島県警、阿南警察署とのテロ対応訓練



#### (2)安全PR活動への参加協力

- ・9/21 高德線出来島踏切で啓発チラシを配布
- ・11/2 牟岐線阿南第一踏切にて踏切安全通行PRを実施
- ・3/7 徳島線喜来踏切にて踏切安全通行PRを実施



## 具体的取組

### 対象線区

土讃線（坪尻～大歩危）、高德線（阿波大宮～徳島）、鳴門線、牟岐線、徳島線

### 「2023実施状況」の凡例

◎：2023年度のトピック

（2023年度に新たな取組を実施又は取組が完了）※基本的にJR四国に関連する内容が対象

○：2023年度に実施（◎以外のもの）

→：継続して実施（予定含む）

⇒：2023年度に検討（未実施）

—：未評価（新型コロナウイルス感染症の影響等により評価が困難）

# 2 具体的取組【徳島県内での取組】

## 【利便性向上】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
<b>1. 駅を中心としたまちづくり</b>								
	①駅高架事業の推進 ・徳島駅付近高架化に向けた検討等 ・県都とくしまのまちづくり構想に関する検討	-	自治体 JR四国	⇒	⇒	○	→	→
	②新駅の設置 ・牟岐線徳島～阿波富田駅間新ホールに隣接する新駅設置検討 新駅詳細設計業務終了	全線区	自治体 JR四国	◎	○	○		
<b>2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化</b>								
◆運行体系、ダイヤ面での連携	①並行、重複路線の解消 ・鉄道とバスが並行している路線の再編の検討	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	⇒	⇒	→	→
	②パターンダイヤの導入 ・徳島線（徳島～穴吹駅間）2021年3月～ 高徳線（徳島～板野駅間）鳴門線（池谷～鳴門駅間）2022年3月～ タクトダイヤの導入（徳島駅）2024年3月～ ・徳島市バス 2021年4月～	全線区	JR四国 自治体	◎	→	◎	→	→
	③駅への路線バスの乗り入れ ・8月～ 東みよし町乗合タクシー実証運行（江口、三加茂、阿波加茂） ・10月～3月 阿南市乗合タクシー実証運行（新野） ・1月～3月 小松島市のりあい交通実証運行（阿波赤石） ・1月～3月 AIデマンドバス「のるーと徳島市」の実証運行（徳島、阿波富田）	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	⇒	○	→	→
	④鉄道と高速バスの連携 ・2022年4月～ 「徳島県南部における共同経営計画」に基づき、共同経営を開始 徳島バス「室戸・生見・阿南大阪線」の一般道区間の一部においてJR乗車券類での乗車を可能とし、鉄道とバスの双方を共通・通し運賃で利用可能 ・5/20～ 区間拡大（海部高校前バス停・阿波海南駅） ・2023年度日本鉄道賞 特別賞受賞 2023年度高速バス途中乗降利用者数：7.0人/日（対前年度比 123%）	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	◎	◎	◎	→	→
	⑤列車ダイヤに合わせたバスダイヤの設定・見直し ・ぐるっと剣山登山バス運行 貞光一宇ルート、池田東祖谷ルート	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	○	→	→	→	→
	⑥拠点駅を中心とした効率的なネットワークの構築 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	⇒	⇒	→	→

## 2 具体的取組【徳島県内での取組】

### 【利便性向上】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆運行体系、ダイヤ面での連携	⑦新たなバス路線の開設等 ・川内松茂線：松茂町地域コミュニティバス、川内循環線（徳島市）に再編 ・二条鴨島線→応神藍住線：「道の駅いたの」を終点 ・神山線：経由の統合 ・佐那河内線、一宮線：役場、病院の移転に伴い、同施設へ乗入れ	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	○	○	→	→	→
	⑧コミュニティバスやタクシーの活用 ・実施に向けた検討	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	⇒	⇒	→	→
	⑨福祉バス等の一体的な活用 ・実施に向けた検討	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	⇒	⇒	→	→
	⑩時刻案内での連携 ・鉄道とバスの共通時刻表の作成 JR四国HP内に、並行するバスの時刻表を掲載 駅貼り時刻表へのバス時刻掲載（牟岐線のみ） 阿南駅発車標にバスの発車時刻を表示 ・デジタルサイネージによるバス運行情報等の案内	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	○	◎	→	→	→
	⑪鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・土讃線阿波池田～大歩危駅間での実施 四国交通と代替輸送契約を締結	全線区	JR四国 交通事業者	◎	→	→	→	→
	⑫JRダイヤ改正情報提供 ・JRダイヤ改正時における関係者への事前周知（徳島県、県内沿線市町等）	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	○	○	○	→	→
	⑬DMVダイヤ改正 ・2023年3月～阿波海南駅での牟岐線との待ち時間を短縮 ・3/16 利用状況や団体ニーズ等を踏まえ、効率性と利便性を考慮	牟岐線	阿佐海岸鉄道		○	○	→	→
	★バス路線の再編等 ・10月～「次世代地域公共交通ビジョン」に基づく路線再編及びダイヤ改正 ・勝浦線・橘線等南方路線、小松島市協定路線の再編	-	交通事業者 自治体			○	→	→
◆営業面での連携	①異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・「四国みぎした55フリーきっぷ」販売 ・「徳島レール&バス 東西きっぷ/南北きっぷ」販売	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	○	→	◎	→	→

## 2 具体的取組【徳島県内での取組】

### 【利便性向上】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆営業面での連携	<p>★スマホタッチ支払いの実証実験 地域公共交通の利便性向上と利用促進を目的に、駅やバス車内に設置したNFCタグにスマートフォンをタッチし決済処理を実施 ※共同経営区間料金対応 ・実証実験期間：11/16～2/15 ・対象交通機関 【徳島バス】 室戸、生見、阿南大阪線：阿南駅～甲浦 丹生谷線：阿南医療センター～川口営業所 【JR四国】 牟岐線：徳島駅～阿波海南駅</p>	牟岐線	J R 四国 交通事業者 自治体		◎			
	<p>★Ma a Sの実現 ・JAL Ma a Sと「JAL麗らか四国キャンペーン2023」のデジタルクーポンとの連携 ・「誘遊四国ANAで行く四国の旅」との連携</p>	全線区	J R 四国 交通事業者			○		
◆ハード整備	<p>①新たな交通モードの導入 ・阿佐東線へのDMVの導入 2021年12月 営業運転開始 運行開始記念式典：約250名参加、発進式：約800名参加 ・2023年度 31,348名乗車</p>	全線区	自治体 交通事業者 J R 四国	◎	→	→	→	→
	<p>②駅前広場整備 ・徳島線鴨島駅周辺整備（吉野川市） 2022年3月 広場供用開始 継続して実施に向けた検討</p>	全線区	自治体 J R 四国	◎	→	→	→	→
	<p>③駅への駐車場・駐輪場整備 ・2021年3月～ サイクルピット整備 自転車組立、解体スペースの整備等・駐輪場の整備 ・2022年1月～ 徳島線府中駅駐輪環境整備 ・3/16 羽ノ浦駅に駐車場シェアリングサービス「akippa」を導入</p>	全線区	自治体 J R 四国	○	→	◎	→	→
◆その他	<p>①レンタサイクルの実施 ・駅周辺でのレンタサイクルの実施と継続 ・シェアサイクル実施と継続</p>	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	<p>②バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・各路線バス、コミュニティバスもGTFSデータを順次公開</p>	全線区	交通事業者 自治体	◎	→	→	→	→
	<p>★利便性向上商品の開発 ・チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入 ・2022年11月より、「いつでも」「どこでも」「キャッシュレス」できっぷを購入し、きっぷが画面提示で列車に乗車可能な新チケットシステムを導入 ・2023年4月～ 片道普通乗車券、自由席特急券、定期券の取扱開始 ・2024年3月～ 決済手段にPayPayを追加</p>	全線区	J R 四国		◎	◎	→	→

## 2 具体的取組【徳島県内での取組】

### 【利便性向上】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
<b>3. 駅や路線の活性化、利の充实用環境</b>								
◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・実施に向けた検討 ・阿波加茂駅（東みよし町）駅待合施設の整備予定	全線区	自治体 J R 四国	⇒	⇒	⇒	→	→
	②トイレの整備等 ・公衆トイレの整備 2022年2月～ 供用開始 貞光駅（つるぎ町）、阿波半田駅（つるぎ町）、 穴吹駅（美馬市） 2022年4月～ 供用開始 阿波山川駅（吉野川市） 2024年4月～供用開始 三縄駅（三好市、3月整備完了） 南小松島駅（小松島市）整備予定	全線区	自治体 J R 四国	◎	◎	○	→	→
	③多言語案内の整備 ・駅へのデジタルサイネージの整備（列車運行情報等の案内） 2021年3月～ 高德線、鳴門線、牟岐線 2022年3月～ 徳島線（蔵本～川田） 2024年3月～ 徳島線（穴吹～辻）、土讃線（坪尻～大歩危）	全線区	J R 四国 自治体	◎	→	◎	→	→
	④Wi-Fi環境の整備 ・徳島駅、鴨島駅、阿南駅、阿波池田駅、大歩危駅で整備済み ・徳島駅に、個室型ワークブースを設置 電源、Wi-Fi、空調、LEDリングライト完備	全線区	J R 四国 自治体	○	◎	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・利用者数3,000人/日以上以上の駅では、公共交通移動等円滑化基準に 適合した設備を整備	全線区	J R 四国 自治体	○	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備（2700系新型特急車両の導入） ・新型特急車両2700系を2020年度までに導入	全線区	J R 四国	○				

## 2 具体的取組【徳島県内での取組】

### 【利用促進】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
<b>1. 観光振興への取組</b>								
◆観光列車等による観光振興	①「四国まんなか千年ものがたり」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取組 4/1,2 運行開始6周年イベント 記念缶バッチのプレゼント 7/8, 9, 15, 16, 17 ひまわり紀行運行 オリジナルカードのプレゼント、期間限定食事メニュー 11/18 9万人達成イベント 記念缶バッチプレゼント 2/16～18、2/23～25 アテンダント特別企画「スイーツ紀行」運行 3/31 運行開始7周年イベント 記念缶バッチのプレゼント	土讃線	J R四国 自治体	◎	○	◎	→	→
	②「藍よしのがわトロッコ」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取組 4/1 徳島駅で出発イベント 阿波踊りの演舞、観光列車限定のお弁当の特別販売など 8/19 夏季運転初日イベント オリジナルうちわの配布、阿波踊りの演舞など 8/25, 11/24, 12/1 絶景大歩危まで行く特別ツアーの実施 9/10 秋の運行初日に出発式イベント開催 10/7～9 運行開始3周年記念イベント 3周年記念弁当、オリジナルグッズ等の販売、JR四国と徳島県の キャラクターによるお見送りなど 3/23 JR四国と徳島県のキャラクターによるお見送りと地元高校生 による「阿波人形浄瑠璃」の演舞	徳島線	J R四国 自治体	○	○	◎	→	→
	③「ゆうゆうアンパンマンカー」の運行 アンパンマン列車スタンプラリー	高德線 徳島線	J R四国	○	→	→	→	→
	④臨時列車・企画列車の運行等 ・「徳島ヴォルティス」ホームゲーム観戦に合わせた臨時列車運行 ・9/3 特急列車うずしお号運行開始35周年記念「キハ185系うずしお 号阿波海南の旅」 ・10/14 キハ40・47国鉄型気動車徳島駅構内撮影会ツアー ・12/23, 24 高德線アンパンマントロッコクリスマスツアー	全線区	J R四国 自治体	○	○	○	→	→
	★「サイクルトレイン」の運行 ・2/23, 2/24, 3/2 牟岐線阿南～阿波海南間において普通列車 の車内に自転車をそのまま持ち込めるサイクルトレイン混乗実証 試験を実施	牟岐線	J R四国 自治体			◎	→	→
◆イベント開催時の連携	①アニメイベント「マチ★アソビ」との連携 ※新型コロナウイルス感染症等の影響により連携なし	全線区	J R四国 自治体	—	—	—	→	→
	②四国デスティネーションキャンペーンとの連携 ・2022年度 四国アフターDC (4/1～6/30)	全線区	J R四国 自治体	○	○			

## 2 具体的取組【徳島県内での取組】

### 【利用促進】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆イベント開催時の連携	③その他取組 ・阿波池田駅の列車接近メロディを池田高校校歌に変更 ・DMVラッピング車両の運行 ・「鳴門納涼花火大会」「にし阿波の花火」に合わせた臨時列車運転 ・あなんまちマルシェの開催に合わせたJR乗車体験プチツアー実施 ・薬王寺への初詣列車運転や「酒まつり」に合わせた臨時列車運転	全線区	自治体 JR四国	○	○	◎	→	→
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ALL SHIKOKU Rail Passの販売	全線区	JR四国 交通事業者	○	○	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・「四国家のお宝」シリーズの展開 ・「地域観光チャレンジ」企画商品の造成 四国の4国立大学の学生の考案 ・弘法大師空海御誕生1250年記念ツアー 「四国まんなか千年ものがたり」を貸切運行	全線区	JR四国 自治体	○	○	◎	→	→
	③阿佐東線DMV導入による観光振興 ・DMV導入に伴うプロモーション 記念入場券、DMVグッズの販売、DMVのうた、ダンス、絵本の作成、 沿線ガイドブックの作成、商談会や旅行博等への参加、駅や空港での サイネージ広告、台湾団体ツアーおもてなし（阿波海南駅等） ・「プロンプトンポタリング」サイクリングモデルコース造成 ・DMV奈半利延伸特別運行（1日限定）	牟岐線	自治体 交通事業者 JR四国	○	◎	○	→	→

### 2. その他利用促進への取組

◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・4/15, 16 はな・はる・フェスタ2023ブース出展 ・10/14 「四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン2023」開催 ・10/14 鉄道の日イベント「親子で行く鉄道施設見学会」 ・11/3~5 四国運輸局鉄道の日イベント「鉄道・軌道パネル展」 ・3/3 公共交通利用促進PRイベント 「乗って応援！！みんなの乗り物GoGoキャンペーン！」	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	○	○	→	→
	②ノーカーデーの実施	全線区	自治体	○	→	→	→	→
◆補助制度の活用	①通学定期への運賃補助 ・自治体による通学定期への運賃補助 （神山町、美波町、海陽町）	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・路線バス、コミュニティバス、デマンド交通利用時の運賃減免等	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	③マイレール意識の醸成 ・県による市町村の鉄道利用促進・利用環境改善に向けた 取組への支援	全線区	自治体	○	→	→	→	→



## 2 具体的取組【徳島県内での取組】

### 【利用促進】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆補助制度の活用	★その他 ・小学生公共交通体験乗車事業活動費補助（阿南市）	徳島線	J R 四国 自治体			○	→	→
★割引施策の導入	★通学定期所持者向け特急利用通学割引 ・「定期券de特急『剣山』回数券」販売 2021/4/23～2022/3/31 徳島線穴吹～阿波池田駅間で発売	徳島線	J R 四国 自治体	◎				
◆公共交通の周知	①県民への周知 ・川の時刻表の作成 吉野川水系の河川と鉄道の交差箇所の列車通過時刻をまとめた時刻表を作成	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②出張時等における公共交通利用促進	全線区	自治体	⇒	⇒	→	→	→
	③企業内における公共交通利用促進の周知	全線区	自治体	⇒	⇒	→	→	→
	④教育機関と連携した公共交通利用促進 ・J R 四国と高校の連絡体制の確立 ・バス乗車教室	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
◆貨客混載の取組	①列車を活用した貨客混載 ・2021年11月 大歩危、にし阿波の名産品を大歩危駅～高松駅の 営業列車で運搬し、高松駅で販売（2日間）	全線区	J R 四国 自治体	◎				
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動 ・各駅構内での清掃・枝木剪定 地元団体や地元高校生などと合同で実施 ・南小松島駅前マナーアップキャンペーン	全線区	自治体 J R 四国	○	○	○	→	→
	②その他活動 ・季節に合わせた飾りつけ （ハロウィン、クリスマスツリー、門松、干支引継ぎ式等）	全線区	自治体 J R 四国	○	○	○	→	→

## 2 具体的取組【徳島県内での取組】

### 【その他】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討 ・徳島県生活交通協議会ワーキング部会（県別会議）	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	○	○	→	→
	②四国新幹線の早期実現に向けた機運醸成・提言活動 ・四国新幹線整備促進期成会による要望活動等 ・四国知事会議を開催し、提言をとりまとめ ・「四国の新幹線PR絵本」作成	-	自治体	○	○	○	→	→
	★路線のあり方に関する意見交換 ・8/6 JR牟岐線を考える首長トップセミナー	牟岐線	自治体 JR四国		○	○	→	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①次世代地域公共交通ビジョンの推進 ・徳島県生活交通協議会作業部会エリア別ワーキング部会 ・次世代地域公共交通ビジョン推進委員会	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	◎	○	→	→
	②地域公共交通計画等の策定及び推進 ・推進の動き（徳島県、徳島市、小松島市、つるぎ町、阿南市、東みよし町、鳴門市、三好市、美馬市、阿波市）	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③立地適正化計画等の策定及び推進 ・推進の動き（徳島市、鳴門市）	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	★その他計画や会議 ・阿南駅周辺まちづくり基本計画 ・四国南東部広域観光連携協議会	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施 ・2021年9月 徳島県地域公共交通協議会が公共交通利用に関するアンケート調査を実施 ・2022年7月 JR鳴門線、JR牟岐線利用者を対象とした意識調査の実施	全線区	自治体	○	○	→	→	→
	②より正確な利用実態把握方法の導入 ・実施に向けた検討	全線区	J R四国	⇒	⇒	⇒	→	→

## 2 具体的取組【徳島県内での取組】

### 【その他】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・合同訓練の実施 5/19 鉄道災害救出訓練（徳島運転所構内） 7/19 地震、津波避難誘導訓練（牟岐線 北河内駅～日和佐駅間） 11/27 テロ対応合同訓練（阿南駅）	全線区	自治体 JR四国	○	○	○	→	→
	②安全PR活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力 9/21 高德線出来島踏切で啓発チラシを配布 11/2 牟岐線阿南第一踏切にて踏切安全通行PR実施 3/7 徳島線喜来踏切にて踏切安全通行PR実施	全線区	自治体 JR四国	○	○	○	→	→
	★災害発生時における相互協力に関する協定の締結 ・2021年5月 土木学会四国支部とJR四国における災害発生時における相互協力に関する協定の締結	全線区	J R 四国	○	→	→	→	→
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	J R 四国	○	→			
	②感染防止対策や新サービス実証への支援 ・公共交通利用回復支援事業（2021年度） 支援対象 徳島ヴォルティス戦公共交通利用促進事業 公共交通機関利用促進事業等 ・「みんなで！とくしま応援割・旅行割」事業 県内宿泊、旅行商品費用への助成	全線区	自治体	◎	○			
	★地域のワクチン接種への協力 ・2021年7月～8月 徳島大学の職域接種において、常三島キャンパス ⇨医学部大塚講堂のシャトルバスの運行手配	-	徳島大学 J R 四国	◎				

## 2. 香川県内の取組み

～香川県鉄道ネットワークあり方懇談会～

# 主な取組事例(香川県内)

## 駅を中心としたまちづくり

### ◆駅周辺整備

#### (1)高松駅ビルの開発

- ・3/22「TAKAMATSU ORNE (タカマツ オルネ)」開業

#### (2)新県立体育館の整備

- ・愛称(あなぶきアリーナ香川) ※2025年3月完成予定

#### (3)プロムナード化社会実験

- ・8/2,6、11/17～30 サポート高松地区におけるプロムナード化社会実験



## 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化

### ◆運行体系、ダイヤ面での連携

#### (1)パターンダイヤの導入

- 高徳線高松～引田駅間導入

- ・3/16～ 10時～16時台普通列車の発車時刻を概ね統一

10	10	14	42
11	10	42	
12	05	10	42
13	10	42	
14	10	14	42
15	10	42	
16	10	14	42

高松駅発車時刻表の一部

#### (2)鉄道とバス等による一体的な公共交通ネットワークの形成

- 善通寺駅～総本山善通寺間無料アクセスバスの運行

- ・4/22～6/25までの土日祝日(23日間)、21往復運行
- ・弘法大師空海御誕生1250年祭における利便性向上の取り組み

- 宇多津町コミュニティバス試行運転

- ・2023.10～2025.9まで実証運行を継続

### ◆ハード整備

#### 駅への駐車場・駐輪場整備

- 駐車場シェアリングサービスの導入

- ・引田駅に「akippa」を導入(設備台数11台、Webやアプリにより予約可)

### ◆その他

#### 利便性向上商品の開発

- チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入  
お手持ちのスマートフォンで『いつでも・どこでも』『キャッシュレス』できっぷが買える
- ・2023.4～片道普通乗車券、自由席特急券、定期乗車券の取扱開始
- ・2024.3～決済手段にPayPayを追加



## 駅や路線の活性化、利用環境の充実

### ◆駅環境整備

#### トイレの整備等

- 自治体による公衆トイレの整備
- ・讃岐財田駅(三豊市)2024.1 供用開始



### ◆車両環境整備

#### 特急車両の環境整備(8000系特急車両のリニューアル)

- 8000系特急車両を2027年度までに逐次リニューアル工事

- ・トイレの洋式化
- ・座席(自由席は窓側のみ)への電源コンセント整備等
- 12/5多度津工場にて報道公開
- 12/23「リニューアル8000系」を使用した団体臨時列車運行に合わせ出発式



## 観光振興への取組

### ◆観光列車等による観光振興

#### (1)「四国まんなか千年ものがたり」の運行

- ・4/1,2 運行開始6周年イベント  
記念缶バッジプレゼント
- ・7/8,9,15,16,17「四国まんなか千年ものがたり」  
ひまわり紀行運行
- ・11/18 「四国まんなか千年ものがたり」  
9万人達成イベント
- ・2/16～18、2/23～25 アテンダント特別企画  
「スイーツ紀行」運行



# 主な取組事例(香川県内)

## (2)臨時列車・企画列車の運行等

- 「津嶋神社夏季例大祭に合わせて津島ノ宮駅」を開設
  - ・2日間で64本の普通列車が臨時停車
  - ・降車 5,943名 乗車 6,076名
- 瀬戸大橋線開業35周年記念 213系リバイバル「マリンライナー」の旅
  - ・10/28 初代「マリンライナー」として活躍した懐かしの213系を団体臨時列車として、岡山駅～高松駅間で運転
- 「THE ROYAL EXPRESS」の運行
  - ・1/26～3/4 東急の豪華観光列車「THE ROYAL EXPRESS」が四国・瀬戸内クルーズトレインとして運行



## ◆その他

- 自治体等と連携した駅起点ツアー商品の造成
  - 「四国のお宝」シリーズ
    - ・【善通寺市】善通寺市伝説「讃岐もち麦ダイシモチ」
    - ・【多度津町】知られざる少林寺拳法の世界
    - ・【観音寺市】ロメインレタスと豊稔池堰堤
    - ・【東かがわ市】伝統と進化のまち東かがわ市
    - ・【さぬき市】深く知りたい和三盆の世界
  - 「地域観光チャレンジ」企画商品の造成
    - ・【東かがわ市】移住者が集まる里山 五名の魅力



## その他利用促進への取組

### ◆利用啓発イベントの開催等

- 公共交通利用促進イベントの開催
  - 公共交通利用促進キャンペーンの実施
  - 公共交通無料デーの実施
    - ・【坂出市】路線バス・デマンド型乗り合いタクシー
    - ・【丸亀市】丸亀市コミュニティバス
      - 6/1～75歳以上の高齢者は毎日無料
      - ※毎月20日は年齢問わず誰でも無料
  - 公共交通利用促進絵画コンクールの実施
    - ・1/27 受賞者とそのご家族約40名が高松運転所にて記念見学会



### ◆美化活動

- (1)駅構内・駅周辺の美化活動
  - ・地元高校生によるマナーアップの啓発活動実施
  - ・地域団体と連携し、駅清掃・花壇の整備を実施
- (2)季節に合わせた飾り付け等
  - ・こいのぼり、七夕、ハロウィン仮装、門松



## その他取組

### ◆安全性向上への協力

- (1)異常時訓練への参加協力
  - ・12/13 高松駅にて香川県警との合同不審者対応訓練
- (2)安全PR活動への参加協力
  - 全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力
    - ・5/10 昭和町駅付近（高松北警察署と合同）



## ◆イベント開催時の連携

### その他取組

- 「瀬戸大橋線開業35周年ロゴ」車両ラッピング
  - ・5000系、8000系、8600系、2700系の一部車両にラッピングを実施



- キハ185系 リバイバル「うずしお」ツアー+瀬戸大橋橋上撮影体験ツアー
  - ・4/9 瀬戸大橋線が開業した当時の「うずしお」を再現。キハ185系四国色3両で高松～岡山を往復。本四高速株の協力（連携事業）により、瀬戸大橋橋上からの撮影ツアーを同時開催。



## 具体的取組

### 対象線区

本四備讃線、予讃線（高松～箕浦）、土讃線（多度津～讃岐財田）、高德線（高松～讃岐相生）

### 「2023実施状況」の凡例

◎：2023年度のトピック

（2023年度に新たな取組を実施又は取組が完了）※基本的にJR四国に関連する内容が対象

○：2023年度に実施（◎以外のもの）

→：継続して実施（予定含む）

⇒：2023年度に検討（未実施）

—：未評価（新型コロナウイルス感染症の影響等により評価が困難）

### 3 具体的取組【香川県内での取組】

#### 【利便性向上】

2023 年度取組内容	対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
<b>1. 駅を中心としたまちづくり</b>							
①駅周辺整備 ・高松駅ビルの開発 3/22 グランドオープン ・新県立体育館、サンポート高松B2街区の整備（高松駅） ・徳島文理大学香川キャンパスの移転（高松駅） ・サンポート高松地区プロムナード化社会実験（高松駅） ・坂出駅周辺再整備に関する検討 ・善通寺駅周辺地区のまちづくり検討	-	自治体 JR四国	○	○	◎	→	→
<b>2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化</b>							
◆運行体系、ダイヤ面での連携							
①パターンダイヤの導入 ・高松駅昼間時間帯発車時刻の統一 2020年3月～ ・高德線（高松～引田駅間） 2024年3月～	全線区	J R四国 自治体	○	→	◎	→	→
②鉄道とバス等による一体的な公共交通ネットワークの形成 【2023年度】 ・三豊市コミュニティバスダイヤ改正 ・JR善通寺駅～総本山善通寺間無料アクセスバスの運行 （4/22～6/25の土日祝日） ・チョイソコ善通寺の運行 （4/3～11/30 実証運行、1/4～ 本格運行開始） ・さぬき市デマンド型乗合タクシー実証運行 （12/4～2025年3月末予定） ・宇多津町コミュニティバス施行運転 2025年9月まで実証運行を継続	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	◎	○	→	→
③時刻案内での連携（利便性が高く分かりやすい情報の提供） ・2022/3/9 バス案内用デジタルサイネージの整備とバスロケーションシステムと表示を統一（詫間駅） ・2月～ 高松駅にバス案内用デジタルサイネージ設置 ・JR四国HP内に、並行するバスの時刻表を掲載	全線区	J R四国 交通事業者 自治体	◎	○	→	→	→
④鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・実施に向けた検討	全線区	J R四国 交通事業者	⇒	⇒	⇒	→	→
⑤J Rダイヤ改正情報提供 ・J Rダイヤ改正時における関係者への事前周知 （香川県、県内沿線市町等）	全線区	J R四国 自治体 交通事業者	○	→	○	→	→



### 3 具体的取組【香川県内での取組】

#### 【利便性向上】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆営業面での連携	①鉄道、バスなど公共交通相互の乗り継ぎの円滑化 ・ICカード等を活用した運賃のシームレス化 実施に向けた検討	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	⇒	⇒	⇒	→	→
	②異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・「ことடன்・JRくるり～んきっぷ」販売	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	○	○	→	→	→
	③Ma a Sの実現 ・JAL Ma a Sと「JAL麗らか四国キャンペーン2023」のデジタルクーポンとの連携 ・「誘遊四国ANAで行く四国の旅」との連携	全線区	交通事業者 JR四国	○	⇒	○	→	→
	④JRを含めた乗り継ぎのモデルコースの設定 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国	⇒	○	→	→	→
◆ハード整備	①駅前広場整備 ・ことடன்伏石駅交通結節点整備 2021年11月 駅前広場グランドオープン 路線バス、高速バス新規乗り入れ ・ことடன்新駅（太田～仏生山駅）交通結節点整備 ・引田駅、端岡駅周辺整備に向けた検討	全線区	自治体 JR四国	◎	→	→	→	→
	②駅への駐車場・駐輪場整備 ・サイクルピット整備（2021年3月～） 自転車組立、解体スペースの整備等・駐輪場の整備 ・3/16 引田駅に駐車場シェアリングサービス「akippa」の導入	全線区	自治体 JR四国	○	→	◎	→	→
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・高松市レンタサイクル事業でのサイクルポートの設置 アプリによる利用、決済システムへ移行 ・駅周辺でのレンタサイクル運営	全線区	交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	②バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・G T F Sデータの整備及び活用	全線区	交通事業者 自治体	○	○	→	→	→
	★利便性向上商品の開発 ・チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入 ・2022年11月より、「いつでも」「どこでも」「キャッシュレス」で きっぷを購入し、きっぷ画面提示で列車に乗車可能な新チケット システムを導入 ・2023年4月～ 片道普通乗車券、自由席特急券、定期券の取扱開始 ・2024年3月～ 決済手段にPayPayを追加	全線区	JR四国		◎	◎	→	→

# 3 具体的取組【香川県内での取組】

## 【利便性向上】

2023年度取組内容	対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025	
<b>3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実</b>								
◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・丸亀駅内郵便局開局 2021年3月 丸亀駅高架下に移転して開局 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国	◎	→	→	→	→
	②トイレの整備等 ・公衆トイレの整備 2021年9月～ 讃岐財田駅（三豊市、既存改築） 2024年1月～ 讃岐財田駅（三豊市、新築） 引田駅（東かがわ市）、鬼無駅（高松市）整備予定	全線区	自治体 JR四国	◎	→	◎	→	→
	③多言語案内の整備 ・駅へのデジタルサイネージの整備（列車運行情報等の案内） 2021年4月～ 高德線各駅に導入 2022年度 讃岐府中～箕浦駅までの無人駅に導入 2024年3月 観音寺駅のサイネージ取換	全線区	J R 四国 自治体	◎	◎	→	→	→
	④Wi-Fi環境の整備 ・高松駅、坂出駅、宇多津駅、丸亀駅、多度津駅、詫間駅、観音寺駅、善通寺駅、琴平駅、栗林駅、屋島駅、志度駅で整備済み ・高松駅に、個室型ワークブースを設置 電源、Wi-Fi、空調、LEDリングライト完備	全線区	J R 四国 自治体	○	◎	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・利用者数3,000人/日以上以上の駅で、公共交通移動等円滑化経路を確保 未整備である多度津駅のバリアフリー化に向けた検討、協議等	全線区	J R 四国 自治体	○	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備 （2700系新型特急車両の導入） ・新型特急車両2700系を2020年度までに導入 （8000系特急車両のリニューアル） ・2027年度までに逐次リニューアル ・トイレの洋式化、座席への電源コンセント整備、バリアフリー 対応、エクステリア、インテリアデザイン変更など ※12/23より順次運用	全線区	J R 四国	○		◎	→	→
	★普通車グリーン席、指定席へのWi-Fi環境の整備 ・マリンライナー車両への無料Wi-Fi環境の整備	本四備讃線	J R 四国	◎				

### 3 具体的取組【香川県内での取組】

#### 【利用促進】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
<b>1. 観光振興への取組</b>								
◆観光列車等による観光振興	①「四国まんなか千年ものがたり」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取組 4/1, 2 運行開始6周年イベント 記念缶バッチのプレゼント 7/8, 9, 15, 16, 17 ひまわり紀行運行 オリジナルカードのプレゼント、期間限定食事メニュー 11/18 9万人達成イベント 記念缶バッジプレゼント 2/16～18、2/23～25 アテンダント特別企画「スイーツ紀行」運行 3/31 運行開始7周年イベント 記念缶バッジのプレゼント	土讃線	J R四国 自治体	○	○	◎	→	→
	②「瀬戸大橋アンパンマントロッコ」の運行 ・6/14～18 アンパンマン列車ご利用100万人達成を記念し、瀬戸大橋アンパンマントロッコご利用のお子様向けにアンパンマングッズをプレゼント	本四備讃線 予讃線 土讃線	J R四国	○	→	→	→	→
	③「ゆうゆうアンパンマンカー」の運行	高徳線	J R四国	○	→	→	→	→
	④臨時列車・企画列車の運行等 ・サンライズ瀬戸の琴平駅への延長運転 ・8/4, 5 津嶋神社夏季例大祭時に、臨時駅の津島ノ宮駅開設 ・10/28 瀬戸大橋線開業35周年記念 213系リバイバル「マリンライナー」運転 ・12/23, 24 高徳線（高松～徳島）でのアンパンマントロッコクリスマスツアーを開催 ・1/26～3/4 「THE ROYAL EXPRESS」の運行 東急の豪華観光列車が四国・瀬戸内クルーズトレインとして運行 計6回の3泊4日ツアー 運行開始を記念して高松駅にて出発セレモニーを実施（1/26）	全線区	J R四国 自治体	○	◎	◎	→	→
◆イベント開催時の連携	①地域イベントとの連携 ・MONSTER baSH 2023開催に合わせて臨時列車を運転 ・「さかいで大橋まつり会場花火大会」に合わせた臨時列車の運転	全線区	J R四国 自治体	○	○	○	→	→
	②四国デスティネーションキャンペーンとの連携 ・2022年度 四国アフターDC（4/1～6/30）	全線区	J R四国 自治体	◎	○			
	★その他取組 ・4/9～「瀬戸大橋線開業35周年ロゴ」車両ラッピング ・4/9 リバイバル「うずしお」+瀬戸大橋橋上撮影体験ツアー ・NHK連続ドラマ「ブギウギ」放映に合わせた看板設置（引田駅）	全線区	J R四国 自治体	○	○	◎	→	→

### 3 具体的取組【香川県内での取組】

#### 【利用促進】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ ALL SHIKOKU Rail Passの販売 ・ KAGAWA Mini Rail&Ferry Passの販売	全線区	J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・ 「四国家のお宝」シリーズの展開 ・ 「四国家のお宝」キッズシリーズの展開 ・ 「地域観光チャレンジ」企画商品の造成 四国の4国立大学の学生の考案 ・ 「丸亀にぎわいプロジェクト」 丸亀市街地のにぎわいづくりを目指した四国家サポーターズクラブ による取組 ・ 5/11, 6/2 弘法大師空海御誕生1250年記念「弘法大師空海善通寺 市民号」運行 「四国まんなか千年ものがたり」貸切ツアー	全線区	J R四国 自治体	○	○	◎	→	→
	③観光施設と連携した企画商品の造成 ・ 「四国水族館さっば」の販売 ・ 「NEWレオマワールド割引さっば」の発売	全線区	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
	④その他取組 ・ 「香川県・JR四国の連携・協力に関する協定」の締結 ・ 10/14 三本松駅95周年記念イベント 地域の方々と餅つき大会やパネル展示、幼稚園児の塗り絵展示など ・ 10/27 地元幼稚園児の体験学習（国分駅） ・ 12/31, 1/1 高松～琴平駅間に初詣臨時列車運転	全線区	J R四国 自治体	○	○	○	→	→
<b>2. その他利用促進への取組</b>								
◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・ 公共交通利用促進キャンペーンの実施 10/1 「四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン」開催 ・ 公共交通無料デーの実施（坂出市、丸亀市） ・ 1/27 公共交通利用促進会がコンクールの受賞者等を対象に 高松運転所にて記念見学会の実施	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	→	○	→	→
	②モビリティマネジメントの実施 ・ 親子鉄道教室、乗り方講習会 実施に向けた検討	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	—	⇒	⇒	→	→
◆補助制度の活用	①高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・ 高松市、丸亀市によるICOCAカード交付 ICOCA、タクシー利用券等一万円分支給（選択制） ・ 香川県HPにてお得なサービスが受けられる優遇テントサービス 内容を紹介したガイドブック公開	全線区	自治体	○	→	→	→	→
◆公共交通の周知	①県民への周知	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	⇒	⇒	⇒	→	→

### 3 具体的取組【香川県内での取組】

#### 【利用促進】

2022年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
★貨客混載への取り組み	★列車を活用した貨客混載 ・2021/11/9, 10 大歩危、にし阿波の名産品を大歩危駅～高松駅の営業列車で運搬し、高松駅で販売	全線区	J R四国 自治体	◎				
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動 ・地元高校生によるマナーアップの啓発活動（高松駅、坂出駅） ・各駅構内での清掃活動 地元団体や地元小学生などと合同で実施 ・駅清掃活動への感謝状贈呈	全線区	自治体 J R四国	○	○	○	→	→
	②その他活動 ・地元住民等による飾りつけ等 （こいのぼり、七夕飾り、シンビジウム、門松等）	全線区	自治体 J R四国	○	○	○	→	→

### 3 具体的取組【香川県内での取組】

#### 【その他】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討 ・香川県鉄道ネットワークあり方懇談会	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	○	○	→	→
	②四国の新幹線の早期実現に向けた機運醸成・要望活動 ・四国新幹線整備促進期成会による要望活動等 四国知事会議を開催し、提言をとりまとめ 「四国の新幹線PR絵本」作成 ・香川県JR四国線複線電化・新幹線導入期成同盟会 5/21 せとうち島旅フェス2023at与島PAIに、PRブース等を出展 12/15 四国の新幹線勉強会 3/31 「走れ！四国の新幹線」イベント開催 ・香川県市町長四国新幹線整備促進期成会（2/22設立）	-	自治体	○	○	○	→	→
	③四国の新幹線整備に伴う効果等調査の実施 ・2022年6月 新幹線と四国のまちづくり調査報告書公表 （四国新幹線整備促進期成会）	-	自治体	○	○	→	→	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①地域公共交通計画等の策定及び推進 ・計画策定に向けた動き（香川県、観音寺市、善通寺市、宇多津町、まんのう町） ・計画の推進等（丸亀市、さぬき市、東かがわ市、高松市、坂出市、三豊市）	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	○	→	→	→
	②立地適正化計画等の策定及び推進 ・計画策定（高松市、丸亀市、坂出市、多度津町、善通寺市、観音寺市、さぬき市、三豊市）	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	○	→	→	→
	③観光基本計画等の策定及び推進 ・計画策定（善通寺市、観音寺市、東かがわ市、三豊市、琴平町）	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	○	→	→	→
	④鉄道利用促進方策効果検証事業の実施 ・交通需要予測調査を実施	全線区	自治体	⇒	○	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施 ・各実証実験時等にアンケートの実施等	全線区	自治体	○	○	→	→	→
	②より正確な利用実態把握方法の導入 ・実施に向けた検討	全線区	J R 四国	⇒	⇒	⇒	→	→

### 3 具体的取組【香川県内での取組】

【その他】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・合同訓練の実施 12/13 不審者対応合同訓練（高松駅）	全線区	J R 四国	○	○	○	→	→
	②安全PR活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力 5/10 昭和町駅付近（高松北警察署と合同） 9/21 高徳線春日川東踏切で踏切脱出訓練 11/7 予讃線はぜ川東踏切にて踏切安全通行PR	全線区	J R 四国	○	○	○	→	→
	★災害発生時における相互協力に関する協定の締結 ・2021年5月 土木学会四国支部とJR四国における災害発生時における相互協力に関する協定の締結	全線区	J R 四国	○	→	→	→	→
	★鉄道施設整備への支援 ・栗林高架橋高欄老朽化対策への支援（国交省、香川県、高松市） 2014～2025年度実施 ・災害復旧への支援（国交省、香川県） 2017年台風18号により被災した護岸の復旧工事費用への支援 2017～2022年度実施	全線区	自治体 J R 四国	◎	→	→	→	→
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	J R 四国	○	→			
	②感染防止対策や「新しい生活様式」への対応への支援 ・公共交通利用回復緊急支援事業 支援対象 ①車両定期消毒 ②デジタルサイネージ新設 （讃岐府中駅、鴨川駅、八十場駅、讃岐塩屋駅、海岸寺駅 詫間駅） ・香川県公共交通燃料高騰、利用回復対策事業費補助金 支援対象 利便性向上施策の実施、広告宣伝事業 ・「うどん県泊まっpegがわ割」「新うどん県泊まっpegがわ割」 県内宿泊、旅行商品費用への助成 ・東讃地区におけるモーダルミックスによる利便性向上施策への助成	全線区	自治体	◎	○			
	★感染予防対策啓発動画の放映 ・高松駅構内モニターでの放映 ★無料抗原検査会場の設置 ・高松駅に新型コロナウイルスの無料抗原検査会場を設置 4/28～5/8, 8/5～8/18, 12/27～1/10	全線区	自治体 J R 四国	◎	○			

### 3. 愛媛県内の取組み ～愛媛県鉄道ネットワークあり方検討会～

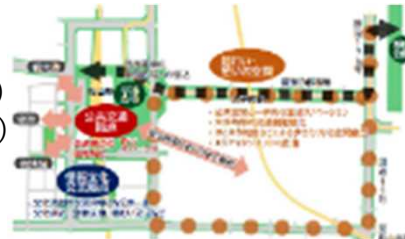


# 主な取組事例(愛媛県内)

## 駅を中心としたまちづくり

### ◆駅周辺整備

- 松山駅付近連続立体交差事業の推進
- ・集約型公共交通ターミナル「バスタ」のJR松山駅周辺への整備検討
- 7/12 第4回松山駅交通拠点機能強化検討会)
- 10/17 第5回松山駅交通拠点機能強化検討会)
- ・11/17「松山駅交通拠点機能強化整備方針」を取りまとめ
- ※2024年9月29日 高架切替予定



※愛媛県HPより抜粋

## 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化

### ◆運行体系、ダイヤ面での連携

鉄道と路線バスによる代替輸送の実施

- 代替輸送に関する合同訓練
- ・6/9 宇和島自動車(株)との合同訓練を実施
- ・代替輸送の要請や乗客への通知や誘導手順を確認



### ◆ハード整備

(1) 駅への駐車場・駐輪場整備

- 駐車場シェアリングサービスの導入
- ・伊予市駅に「akippa」を導入
- (設備台数3台、Webやアプリにより予約可)



(2) 新たな交通モードの導入

- 自動運転モビリティの実証
- ・1/31～2/29 自動運転バスの実証運行(伊予上灘駅～日尾野)
- 2022年度の実証実験の運行ルートを延伸し、通年運航に向けた検証

### ◆その他

(1) 利便性向上商品の開発

- チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入
- お手持ちのスマートフォンで『いつでも・どこでも』『キャッシュレス』できっぷが買える
- ・2023.4～片道普通乗車券、自由席特急券、定期乗車券の取扱開始
- ・2024.3～決済手段にPayPayを追加



## 駅や路線の活性化、利用環境の充実

### ◆車両環境整備

特急車両の環境整備(8000系特急車両のリニューアル)

- 8000系特急車両を2027年度までに逐次リニューアル工事
- ・トイレの洋式化
- ・座席(自由席は窓側のみ)への電源コンセント整備等
- 12/5多度津工場にて報道公開
- 12/23「リニューアル8000系」を使用した団体臨時列車運行に合わせ出発式



## 観光振興への取組

### ◆観光列車等による観光振興

(1) 「伊予灘ものがたり」の運行

- ・4/2 2代目「伊予灘ものがたり」運行開始1周年イベント
- ・5/27 2代目「伊予灘ものがたり」ご乗車3万人達成イベント
- ・7/29,30 運行開始9周年イベント
- ・10/13 松山駅(JR四国・台湾鐵路管理局)友好駅協定10周年記念行事における記念式典・交流会を「伊予灘ものがたり八幡浜編」車内で開催
- ・10/14 2代目「伊予灘ものがたり」ご乗車4万人達成イベント
- ・1/20～3/24 愛媛県が開発したオリジナルのデルフィニウム「さくらひめ」を活用した魅力づくりの取り組み
- ・2/23～25 「伊予灘ものがたり菜の花編」の運転
- ・2/16～18、2/23～25 アテンダント特別企画「スイーツ紀行」運行



(2) 「サイクルトレイン」の実証運行

- ・「えひめ・しまなみリンリントレイン」
- ・予土線サイクルトレイン
- ・サイクルトレイン愛ある伊予灘号



(3) 臨時列車・企画列車の運行等

- 「夕焼けビールトロッコ」
- ・7/8～8/10 「夕焼けビールトロッコ」貸し切り含む計27団を運行
- ・9/2 下灘駅にて「夕焼けプラットホームコンサート」



# 主な取組事例(愛媛県内)

- 「THE ROYAL EXPRESS」の運行
  - ・1/26～3/4 東急の豪華観光列車「THE ROYAL EXPRESS」が四国・瀬戸内クルーズトレインとして運行



- 予讃線 伊予西条駅～今治駅間 開通100周年記念列車
  - ・2/11 記念列車(鉄道ホビートレイン)の運行
- 予土線全線開通50周年記念列車の運行
  - ・3/1～3 「伊予灘ものがたり いやしの南予きずな旅」を運行 ※通常運行しない区間での特別運行
  - ・3/2 予土線感謝祭(松丸駅前) 予土線感謝祭式典、マルシェ開催、伊予灘ものがたりのおもてなし



- (4)「第3回予土線Fun Fun祭り」の開催
  - ・11/11,12 「予土線Fun Fun祭り」開催
  - ・沿線イベント(松丸駅マルシェ・宇和島鉄道全線開通100周年記念事業)との連携
  - ・予土線沿線の周遊に便利な臨時列車を運行
  - ・宇和島運転区一般公開(はたらくるま大集合)
  - ・地元高校生によるチアリーディング、吹奏楽演奏



## ◆イベント開催時の連携

### (1)沿線でのイベントとの連携

- 宇和れんげまつり開催に合わせた臨時列車の運行
  - ・4/29 伊予石城駅周辺でのイベントにあわせ、臨時列車の運行や特急宇和海の伊予石城駅臨時停車を実施
- 第61回愛媛マラソン
  - ・2/11 「第61回愛媛マラソン」開催に合わせた臨時列車を運転



## ◆その他

### 予土線利用促進

- 愛媛県予土線利用促進対策協議会
  - ・10/27 両県協議会が一本化し、予土線利用促進対策協議会を設立
  - ・2/1～「しまんとグリーンラインフリーきっぷ」の発売 宇和島～窪川間の普通列車自由席が2日間乗り降り自由
- 予土線駅前マルシェ開催
  - ・伊予宮野下、近永、松丸駅前でマルシェ開催
  - ・予土線で来場された方先着で500円分クーポンなどの特典
- JR予土線圏域の明日を考える会
  - ・4/23 予土線を利用する海洋堂ホビー館視察
  - ・10/29 ハロウィン列車の運行(51名乗車)



## その他利用促進への取組

## ◆美化活動

### (1)駅構内・駅周辺の美化活動

- ・10/16 越智商工会へ菊間駅美化活動に対する感謝状贈呈
- ・10/17 嵯峨御流公和支所三島地区へ伊予三島駅美化活動に対する感謝状贈呈



### (2)季節に合わせた飾り付け等

- ・こいのぼり、風鈴、七夕、クリスマスツリー、門松

## その他取組

## ◆安全性向上への協力

### 異常時訓練・安全PR活動への参加協力

- ・テロ等の訓練実施
- ・総合事故対策訓練



## 具体的取組

### 対象線区

予讃線（川之江～宇和島）、内子線、予土線（北宇和島～真土）

### 「2023実施状況」の凡例

◎：2023年度のトピック

（2023年度に新たな取組を実施又は取組が完了）※基本的にJR四国に関連する内容が対象

○：2023年度に実施（◎以外のもの）

→：継続して実施（予定含む）

⇒：2023年度に検討（未実施）

—：未評価（新型コロナウイルス感染症の影響等により評価が困難）

# 4 具体的取組【愛媛県内での取組】

## 【利便性向上】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
<b>1. 駅を中心としたまちづくり</b>								
	①駅高架事業等の推進 ・松山駅付近連続立体交差事業の推進 ・松山駅周辺土地区画整理事業の推進 ・集約型公共交通ターミナル「バスタ」のJR松山駅周辺への整備検討 ・2024年9月29日 高架切替予定	予讃線	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	◎	→	→
	②駅周辺整備 ・近永駅周辺賑わい創出プロジェクトの推進 ワークショップを踏まえた設計等の計画検討	全線区	自治体 JR四国	○	◎	→	→	→
<b>2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化</b>								
◆運行体系、ダイヤ面での連携	①パターンダイヤの導入 ・実施に向けた検討	予讃線	JR四国	⇒	⇒	⇒	→	→
	②他交通モードとのダイヤ調整 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	⇒	⇒	→	→
	③二次交通（支線）の見直し等 ・実施に向けた検討	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	⇒	⇒	→	→
	④時刻案内での連携 ・鉄道とバスの共通時刻表の作成 JR四国HP（おでかけに便利な鉄道・バス情報）	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	⑤鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・沿線のバス事業者と相互の代替輸送契約の締結 予讃線伊予長浜～伊予大洲駅間（伊予鉄南予バス） 予土線宇和島～松丸駅間（宇和島自動車） 6/9 宇和島自動車との合同訓練を実施	全線区	JR四国 交通事業者	○	→	◎	→	→
	⑥通勤・通学時間に対応したダイヤの改善	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	⇒	○	→	→	→
	⑦JRダイヤ改正情報提供 ・JRダイヤ改正時における関係者への事前周知 （愛媛県、県内沿線市町等）	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	○	→	→	→	→

# 4 具体的取組【愛媛県内での取組】

## 【利便性向上】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆営業面での連携	①異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・「四万十・宇和海フリーきっぷ」販売 ・「松山日帰り路面電車割引きっぷ」販売 ・「松山・広島割引きっぷ」販売 ・「夏の四国あちこちきっぷ」販売	全線区	JR四国 交通事業者	○	→	○	→	→
	②Ma a Sの実現 ・JAL MaaSと「JAL麗らか四国キャンペーン2023」のデジタルクーポンとの連携 ・「誘遊四国ANAで行く四国の旅」との連携	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	◎	○	→	→
◆ハード整備	①駅前広場整備 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国	⇒	⇒	⇒	→	→
	②駅への駐車場・駐輪場整備 ・サイクルピット整備（2021年3月～） 自転車組立、解体スペースの整備等・駐輪場の整備 ・3/16 伊予市駅に駐車場シェアリングサービス「akippa」の導入	全線区	自治体 JR四国	○	→	◎	→	→
	★新たな交通モードの導入 ・1/31～ 自動運転バス実証運行（伊予上灘駅～日尾野間） 2022年度の実証実験の運行ルート延伸 ※2024年度継続運行中 ・2/19～3/3 シャトルバス運行実証実験 （下灘駅～「道の駅ふたみ」間）	全線区	自治体 交通事業者		○	○	→	→
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・駅周辺でのレンタサイクルの実施と継続	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	★バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・GTFSデータの整備及び活用と更新 伊予市コミュニティバス、大洲市循環バス オープンデータ公開	全線区	交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	★利便性向上商品の開発 ・チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入 ・2022年11月より、「いつでも」「どこでも」「キャッシュレス」できっぷを購入し、きっぷが画面提示で列車に乗車可能な新チケットシステムを導入 ・2023年4月～ 片道普通乗車券、自由席特急券、定期券の取扱開始 ・2024年3月～ 決済手段にPayPayを追加	全線区	JR四国		◎	◎	→	→

# 4 具体的取組【愛媛県内での取組】

## 【利便性向上】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
<b>3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実</b>								
◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・実施に向けた検討等	全線区	自治体 JR四国	◎	→	→	→	→
	②トイレの整備等 ・実施に向けた検討等	全線区	自治体 JR四国	⇒	⇒	⇒	→	→
	③多言語案内の整備 ・駅へのデジタルサイネージの整備（列車運行情報等の案内） 2022年度 川之江～伊予中山までの無人駅と卯之町駅に導入 2024.3 予土線（伊予宮野下駅、近永駅）導入 2024.3 予讃線新居浜駅のサイネージ取替	全線区	JR四国 自治体	◎	◎	○	→	→
	④Wi-Fi環境の整備 ・川之江駅、伊予三島駅、新居浜駅、伊予西条駅、壬生川駅、今治駅、伊予北条駅、松山駅、伊予市駅、伊予大洲駅、八幡浜駅、宇和島駅で整備済み ・松山駅に、個室型ワークブースを設置 電源、Wi-Fi、空調、LEDリングライト完備	全線区	JR四国 自治体	○	◎	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・利用者数3,000人/日以上以上の駅では、公共交通移動等円滑化基準に適合した設備を整備	全線区	JR四国 自治体	○	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備 （8000系特急車両のリニューアル） ・2027年度までに逐次リニューアル ・トイレの洋式化、座席への電源コンセント整備、バリアフリー対応、エクステリア、インテリアデザイン変更など ※12/23より順次運用	全線区	JR四国	○	◎	◎	→	→

# 4 具体的取組【愛媛県内での取組】

## 【利用促進】

2023年度取組内容	対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025	
<b>1. 観光振興への取組</b>								
<p>◆観光列車等による観光振興</p>	<p>①「伊予灘ものがたり」の運行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方と一体でのおもてなし</li> <li>・4/2 2代目運行開始1周年イベント開催</li> <li>・5/27 2代目ご乗車3万人達成イベント開催</li> <li>・7/29, 30 運行開始9周年イベント開催</li> <li>・10/14 2代目ご乗車4万人達成イベント開催</li> <li>・10/13 松山駅（JR四国・台湾鉄道管理局）有効駅協定10周年記念行事における記念式典・交流会を「伊予灘ものがたり八幡浜編」車内で開催</li> <li>・2/23～25 「伊予灘ものがたり菜の花編」の運転</li> <li>・3/17 2代目ご乗車5万人達成イベント開催</li> </ul>	予讃線	JR四国 自治体	◎	◎	◎	→	→
	<p>②「予土線3兄弟」の運行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しまんトロッコの運行</li> <li>・リニューアル後10周年を記念し、指定席利用のお客様に缶バッジをプレゼント</li> <li>・3/25～5/28 “ありがとう今年で誕生10周年” 第1弾</li> <li>・7/1～9/30 “ありがとう今年で誕生10周年” 第2弾</li> <li>・10/1～11/26 “ありがとう今年で誕生10周年” 第3弾</li> <li>・海洋堂ホビートレイン「かっぱようよう号」の運行</li> <li>・鉄道ホビートレインの運行</li> </ul>	予土線	JR四国 自治体	○	→	→	→	→
	<p>③「サイクルトレイン」の運行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクルトレイン愛ある伊予灘号の運行（5/3～6、10/7, 8, 14）</li> <li>・自転車の混乗試験の実施（予讃線）</li> <li>・「えひめ・しまなみリンリントレイン」</li> <li>・2022/3/19～2025/2/24の土休日、普通列車22本に持ち込み可能</li> <li>・自転車の混乗試験の実施（予土線）</li> <li>・2022/3/19～2025/2/24の土日祝日、全便対象</li> </ul>	全線区	JR四国 自治体	◎	→	◎	→	→
	<p>④地域のキャラクター等をイメージした列車の運行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おさんぼなんよ号」の運行</li> <li>・2016年2月から運行し、愛媛県及び南予地域の自治体のキャラクターをデザインしたラッピング車両</li> <li>・「鬼列車」の運行</li> <li>・2021年7月から運行し、鬼北町による「鬼のまちづくり」のシンボル「鬼王丸」等をデザインしたラッピング車両</li> <li>・「しまんと開運汽車 すまいるえきちゃん号」の運行</li> <li>・2022年1月から運行し、窪川ポップアートプロジェクトと連携したラッピング車両</li> </ul>	全線区	自治体 JR四国	◎	→	→	→	→

# 4 具体的取組【愛媛県内での取組】

## 【利用促進】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆観光列車等による観光振興	⑤臨時列車・企画列車の運行等 ・6/15～18 松山市パートナーシップ協定事業に基づくファミツアー ・7/7～8/10 夕焼けビールトロッコ運行 ・9/2 下灘駅にて「夕焼けプラットホームコンサート」開催 ・1/26～3/4 「THE ROYAL EXPRESS」の運行 東急の豪華観光列車が四国・瀬戸内クルーズトレインとして運行 計6回の3泊4日ツアー ・2/11 予讃線伊予西条駅～今治駅間開通100周年記念列車（鉄道ホビートレイン）の運行 ・3/1～3 予土線全線開通50周年記念列車「伊予灘ものがたり いやしの南予さずな旅」を運行 【和珠（なごみ）編】伊予大洲駅→宇和島駅 【ぼっぼ編・ほくほく編】宇和島駅⇄江川崎駅 【蓮華（れんげ）編】宇和島駅→伊予大洲駅 通常運行しない区間での特別運行 ・3/2 予土線感謝祭（松丸駅前） 予土線感謝祭式典、マルシェ開催、伊予灘ものがたりのお出迎え・お見送り ・3/10 予土線3兄弟三重連「スプリングクルーズ号」運行（宇和島駅～窪川駅間）	全線区	J R 四国 自治体	—	◎	◎	→	→
	★「予土線Fun Fun祭り」の開催 ・11/11, 12 沿線イベント（松丸駅マルシェ・宇和島鉄道全線開通100周年記念事業）との連携、予土線沿線の周遊に便利な臨時列車を運行	予土線	J R 四国 自治体	◎	◎	◎	→	→
◆イベント開催時の連携	①沿線でのイベントとの連携 ・松山中央公園でのイベント開催に合わせた臨時列車の運行 坊っちゃんスタジアムでのプロ野球公式戦等 愛媛県武道館でのイベント、コンサート ・4/29 宇和れんげまつり開催に合わせた臨時列車の運行 ・5/17 予讃線（川之江～伊予西条間）にてアンパンマントロッコ&ゆうゆうアンパンマンカーを貸切運転 ・夏の花火大会開催に合わせた臨時列車の運行（今治市、伊予市、松野町） ・2/11 「第61回愛媛マラソン」開催に合わせ、観戦に便利な臨時列車を運転	全線区	J R 四国 自治体	○	→	◎	→	→
	②大型キャンペーンとの連携 ・2022年度 四国アフターDC（4/1～6/30） ・2022年度 えひめ南予さずな博との連携	全線区	J R 四国 自治体	◎	○			
	③その他取組 ・松山市・JR 四国 観光に関する連携協定 ・10/28～31 ねんりんピック愛媛（えがお）のえひめ2023各駅での対応協力、特急列車増結等 ・2/11 伊予西条駅～今治駅間開通100周年記念事業	全線区	自治体 J R 四国	◎	→	○	→	→



## 【利用促進】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ ALL SHIKOKU Rail Passの販売	全線区	J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・ 「四国家のお宝」シリーズの展開 ・ 「四国家のお宝」キッズシリーズの展開 ・ 「地域観光チャレンジ」企画商品の造成 四国の4国立大学の学生の考案	全線区	J R四国 自治体	○	→	○	→	→
	③観光商品等の造成 ・ 「内子・大洲町並散策1日パス」の販売 ・ 「天空の久万高原まるごと体験たび」「天空の久万高原ファイン ショットたび」の個人型旅行商品を販売	全線区	J R四国	○	→	○	→	→
	④新駅（南伊予駅）関連事業の実施	予讃線	自治体 J R四国	⇒	◎	→	→	→
	⑤予土線利用促進 （愛媛県予土線利用促進対策協議会） ・ YODOSENサポーター事業の展開（ファンの拡大） ・ 協議会HP等での予土線PR ・ 10/27 予土線利用促進対策協議会を設立 愛媛県、高知県の協議会を一本化 ・ 2/1～ 「しまんとグリーンラインフリーきっぷ」の販売 （予土線駅前マルシェ開催） ・ 伊予宮野下、近永、松丸駅前でマルシェ開催 （JR予土線圏域の明日を考える会） ・ 予土線を利用しての海洋堂ホビー館視察 ・ 「予土線の車窓」ハッシュタグキャンペーン開催 ・ ハロウィン列車を運行 （宇和島KITAI：宇和島市内中学校生徒有志） ・ 12/17～1/8 宇和島駅、北宇和島駅、務田駅、伊予宮野下駅を 巡るスタンプラリーを実施	予土線	自治体 J R四国	○	→	○	→	→
★今治駅ゴールドポスト設置 ・ 2021/11/10～東京パラリンピック競泳の山口尚秀選手（今治市在 住）の金メダル獲得を称え、今治駅前の郵便ポストを金色に変更	予讃線	自治体 J R四国	○					

## 2. その他利用促進への取組

◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・ 公共交通利用促進キャンペーンの実施 9/10「四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン」開催	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	○	○	→	→
	②ノーマイカー通勤デーの実施 ・ 「愛媛県公共交通利用促進宣言」毎月1回設定	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③通勤利用を促す事業所、住民へのPR（マイレール意識の醸成） ・ 地元小学生の駅見学会を開催（新居浜駅、宇和島駅）	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	⇒	○	○	→	→

# 4 具体的取組【愛媛県内での取組】

## 【利用促進】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
<b>2. その他利用促進への取組</b>								
◆補助制度の活用	①通学定期への運賃補助 ・通学学生への通学定期運賃補助 (大洲市、西予市、内子町、松野町、鬼北町、愛南町)	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・自主的に免許を返納した高齢者へのJR四国旅行券交付(松前町) ICい〜カード、タクシー券との選択制	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	③遠足等への運賃補助 ・予土線を利用する遠足等の行事に対し運賃補助 (愛媛県予土線利用促進対策協議会)	予土線	自治体	○	→	→	→	→
◆割引施策の導入	①大口割引、家族割引の導入	全線区	J R 四国	—	—	—	→	→
◆公共交通の周知	①地域住民への周知 ・四国まるごと公共交通利用促進キャンペーンの都市イベント開催 ・JR四国HPに並行するバスの時刻も掲載することで、公共交通の周知	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	◎	→	→	→	→
★貨客混載への取組	★列車等を活用した貨客混載 ・特急列車を活用した荷物輸送(貨客混載)の実証実験 (2022年3月 宇和島→松山、11月 宇和島・松山⇄岡山) ・路線バスを活用した荷物輸送 10月～森松～横河原路線のバスの一部で、車内の空きスペースを 活用した輸送のサービスを実施	予讃線	J R 四国	◎	◎	→	→	→
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動 ・越知商工会へ菊間駅美化活動に対する感謝状贈呈 ・嵯峨御流公和支所三島地区へ伊予三島駅美化活動に対する 感謝状贈呈	全線区	自治体 J R 四国	○	→	○	→	→
	②その他活動 ・八幡浜駅みかんの収穫祭(地元農協・園児) ・季節に合わせた飾りつけ (こいのぼり、風鈴、七夕飾り、クリスマスツリー、門松)	全線区	自治体 J R 四国	○	→	○	→	→

# 4 具体的取組【愛媛県内での取組】

## 【その他】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討 ・愛媛県鉄道ネットワークあり方検討会	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②四国の新幹線の早期実現に向けた機運醸成・要望活動 ・四国新幹線整備促進期成会による要望活動等 四国知事会議を開催し、提言をとりまとめ 「四国の新幹線PR絵本」作成 ・愛媛県新幹線導入促進期成同盟会 9/29 四国への新幹線導入に向けた国土交通省への要望活動 11/4 機運醸成イベント「やればできる！四国新幹線2023」開催 12/1～ 松山駅に四国新幹線導入に向けた広告掲出（階段、柱） ・愛媛経済同友会 7/1～9/10 四国新幹線俳句コンテストの実施	-	自治体	○	○	○	→	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①地域公共交通計画等の策定及び推進 ・計画の推進 （今治市、西条市、新居浜市、四国中央市、宇和島市、西予市 大洲市、八幡浜市、鬼北町、松前町） ・計画策定・改定に向けた動き（愛媛県、伊予市、松野町）	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②立地適正化計画等の策定及び推進 ・計画の推進（松山市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市 伊予市、大洲市、四国中央市、西予市）	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	★その他会議の開催 ・松山市中心市街地活性化協議会	予讃線	自治体	○	→	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施 ・各実証実験時等にアンケートの実施	全線区	自治体	⇒	○	→	→	→
	②より正確な利用実態把握方法の導入 ・実施に向けた検討	全線区	J R 四国	⇒	⇒	⇒	→	→

# 4 具体的取組【愛媛県内での取組】

## 【その他】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・合同訓練の実施 4/18 不審者対応合同訓練（新居浜駅） 1/30 テロ対応合同訓練（宇和島駅） 2/27 テロ対応合同訓練（今治駅） ・代替輸送に関する合同訓練 6/9 宇和島自動車（株）との合同訓練 ・総合事故対策訓練 12/7 四国運輸局、警察、消防等の関係機関の協力で、松山運転所車両基地にて、救急、脱線復旧訓練等を実施	全線区	J R 四国	○	○	○	→	→
	②安全PR活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力 9/29 三津浜～松山駅間の南江戸町踏切 11/9 松山運転所車両基地にて踏切事故防止訓練会を実施	全線区	J R 四国	—	○	○	→	→
	★災害発生時における相互協力に関する協定の締結 ・2021/5/28 土木学会四国支部とJR四国における災害発生時における相互協力に関する協定の締結	全線区	J R 四国	○	→	→	→	→
	★鉄道施設整備への支援 ・内子高架橋高欄老朽化対策への支援 2014～2021年度実施（国交省、愛媛県、沿線12市町） ・災害復旧への支援（国交省、愛媛県、沿線12市町） 内子線斜面崩壊箇所の復旧工事費用への支援 2020～2021年度実施	全線区	J R 四国 自治体	◎				
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	J R 四国	○	→			
	②「新しい生活様式」に向けた利用回復、促進への支援 ・愛媛県公共交通燃油高騰対策支援金 支援対象 鉄道車両への動力費 ・県内宿泊割引キャンペーン事業 「みきゃん割」「こみきゃん割」 「疲れたら、愛媛。新みきゃん割」「えひめぐり みきゃん旅割」 県内宿泊費用、旅行商品への助成	全線区	自治体	◎	→			
	★無料抗原検査会場の設置 ・松山駅前広場に新型コロナウイルスの無料抗原検査会場を設置 8/5～1/10	全線区	自治体 J R 四国		○			

## 4. 高知県内の取組み ～高知県鉄道ネットワークあり方懇談会～

# 主な取組事例(高知県内)

## 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化

### ◆運行体系、ダイヤ面での連携

#### (1)パターンダイヤの導入

- 土讃線高知～伊野駅間導入
- ・3/16～ 9時～15時台普通列車の発車時刻を概ね統一
- ※高知～伊野駅間2本、高知～須崎駅間1本増発

9	13	19	45
10	13	15	45
11	13	15	45
12	13	15	45
13	13	15	45
14	13	15	45
15	13	15	27

高知駅発車時刻表の一部

#### (2)鉄道とバス等による一体的な公共交通ネットワークの形成

- 路線バスとのモーダルミックス実証実験の実施
- ・7/22～11/12 予土線窪川～十川を含む区間のJR乗車券類を所持の方が四万十交通バス「窪川-大正線」「大正-十和線」の窪川～道の駅とおわ間が乗車可能となる実証実験実施
- ・Google Mapにて実証実験の情報掲載



### ◆営業面での連携

#### 異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入

- 「ひがしこうち1日フリーきっぷ」販売
- ・高知駅～奈半利駅の区間が1日乗り降り自由で、高知県東部地域のご旅行に便利でおトクなフリーきっぷ



### ◆ハード整備

#### (1)駅への駐車場・駐輪場整備

- 駐車場シェアリングサービスの導入
- ・旭、伊野、佐川駅に「akippa」を導入 (Webやアプリにより予約可)
- ※設備台数 (旭駅8台、伊野駅9台、佐川駅14台)



### ◆その他

#### (1)利便性向上商品の開発

- チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入
- お手持ちのスマートフォンで『いつでも・どこでも』『キャッシュレス』できっぷが買える
- ・2023.4～片道普通乗車券、自由席特急券、定期乗車券の取扱開始
- ・2024.3～決済手段にPayPayを追加

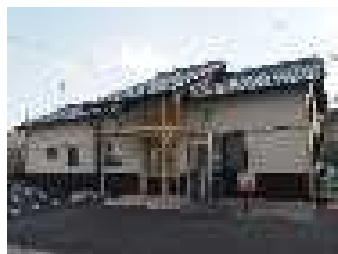


## 駅や路線の活性化、利用環境の充実

### ◆駅環境整備

#### (1)駅舎の公的整備や活用

- 3/8 日下駅新駅舎 (日高村へ譲渡) の利用開始
- ・地元の意見を取り入れた地域住民の交流スペース、鉄道利用者の待合室、公衆トイレの整備等



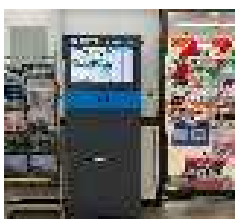
#### (2)トイレの整備等

- ・12/16 影野駅 (四万十町) 公衆トイレ整備・供用開始



#### (3)多言語案内の整備

- 駅へのデジタルサイネージの整備
- ・2024.3土讃線 (土佐岩原～窪川) 導入
- ※乗車人員20人/日未満の駅を除く



# 主な取組事例(高知県内)

## 観光振興への取組

### ◆観光列車等による観光振興

- (1)「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」の運行
- ・4～6、10～12月の毎週金曜日にごめんなはり線運行
  - 高知駅→奈半利駅 煌海(きらめき)の抄
  - 奈半利駅→高知駅 雄飛(ゆうひ)の抄
  - ・6/18 須崎総合高校商業部生徒による販売実習
  - ・7/2 運行開始3周年記念イベント
  - 車内で紅白餅・記念うちわをプレゼントした他、リニューアルしたフォトボードで記念撮影
  - ・11/16「おきゃく」の雰囲気を楽しめる座席配置を採用したモニターツアーを実施
  - ・「須崎駅19分劇場」をはじめ沿線住民によるおもてなし



坪内政美氏提供



### (2)「予土線3兄弟」の運行

- ・しまんトロッコ“ありがとう”今年で誕生10周年乗車記念配布

### (3)臨時列車・企画列車の運行等

- 予土線3兄弟三重連「スプリングクルーズ号」
- ・3/10 鉄道ホビートレイン・海洋堂ホビートレイン、かっぱうようよ号・しまんトロッコの3列車を連結し、途中の停車駅にてイベント等を実施しながら運行

### (4)「第3回予土線Fun Fun祭り」の開催

- ・11/11,12 「予土線Fun Fun祭り」開催
- ・沿線イベント(西土佐産業祭・台地まつり)との連携
- ・予土線沿線の周遊に便利な臨時列車を運行

### ◆イベント開催時の連携

#### (1)高知県観光キャンペーンとの連携

- ・高知県観光のさらなる飛躍を図り、交流人口の一層の拡大目指して協定締結
- ・「公共交通で行く! 牧野博士ゆかりの地スタンプラリー」実施

### (2)その他取組み

- 「らんまん」情報発信
- ・ラッピング列車の運行等
- ・佐川駅駅名標にバイカオウレンや牧野富太郎のイラストラッピング
- 須崎駅～日下駅間開通100周年記念事業



### ◆その他

#### (1)自治体等と連携した駅起点ツアー商品の造成

- 「四国家のお宝」シリーズ
- ・【佐川町・高知市】土佐の“歴史”と“人”が繋いだ「野菜物語」
- ・【須崎市】海と神様に守られるまち須崎
- 「地域観光チャレンジ」企画商品の造成
- ・「五感で味わう牧野富太郎」ツアー



#### (2)予土線利用促進

- ・8/8 江川崎駅美装工事(駅舎へのポップアート)が完了
- ・10/27 両県協議会が一本化、予土線利用促進対策協議会を設立

## その他利用促進への取組

### ◆公共交通の周知

#### 地域住民への周知

- ・公共交通の利用促進を目的に、「ちょっといいこと始めよう! 公共交通」をスローガンとした啓発プロモーション活動を実施
- ・テレビCM放送(6/1～8/31)



### ◆美化活動

#### 季節に合わせた飾り付け等

- ・こいのぼり、七夕、クリスマスツリー、門松

## その他取組

### ◆安全性向上への協力

#### 異常時訓練・安全PR活動への参加協力

- 地震・津波避難誘導訓練
- ・11/10 大間～須崎駅間で実施し、近くの指定避難場所まで実際に避難
- 踏切安全通行PR
- ・長岡踏切にて踏切安全通行PR

## 具体的取組

### 対象線区

土讃線（土佐岩原～窪川）、予土線（西ヶ方～若井）

### 「2023実施状況」の凡例

- ◎：2023年度のトピック  
（2023年度に新たな取組を実施又は取組が完了）※基本的にJR四国に関連する内容が対象
- ：2023年度に実施（◎以外のもの）
- ：継続して実施（予定含む）
- ⇒：2023年度に検討（未実施）
- ：未評価（新型コロナウイルス感染症の影響等により評価が困難）



# 5 具体的取組【高知県内での取組】

## 【利便性向上】

2023年度取組内容	対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025	
<b>1. 駅を中心としたまちづくり</b>								
①駅を中心としたまちづくりの検討 ・須崎市海のまちプロジェクト 2021年12月 海のまちのエントランスとなる須崎駅舎をリノベーション 4/28 「みなとオアシス 海のまち須崎」を国土交通省の「みなとオアシス」に登録 11/18 須崎駅前でシンボルツリー点火式、地元高校生によるクリスマスコンサートを開催	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	◎	→	→	→	→	
<b>2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化</b>								
◆運行体系、ダイヤ面での連携	①パターンダイヤの導入 ・土讃線高知駅～土佐山田駅間導入（2021年3月～） ・土讃線高知駅～伊野駅間導入（2024年3月～）	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	◎	→	◎	→	→
	②ダイヤ面での連携 ・高知駅を起点とする「MY遊バス」の増便 ・9/16～10/9 「四国カルスト」において土日祝日の期間限定予約制シャトルバスの運行 JRとの接続を意識した時刻設定	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	◎	○	○	→	→
	③時刻、乗継案内での連携 ・鉄道とバスの共通時刻表の作成 JR四国HP（おでかけに便利な鉄道・バス情報） ・交通事業者間での乗継案内放送の実施 高知駅到着時のJR⇄とさでん交通路面電車	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	④鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・沿線のバス事業者と相互の代替輸送契約の締結 予土線窪川～十川間（四万十交通）	全線区	JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	⑤JRダイヤ改正情報提供 ・JRダイヤ改正時における関係者への事前周知（高知県、県内沿線市町村等）	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	○	→	○	→	→
	★鉄道とバス等による一体的な公共交通ネットワークの形成 ・7/22～11/12 JR乗車券類で並行する路線バスも乗車可能となる実証実験（予土線窪川～十川間での四万十交通との連携）	全線区	JR四国 自治体 交通事業者			◎	→	→
◆営業面での連携	①異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・「四万十・宇和海フリーきっぷ」販売 ・「しまんと・あしずり号セットくろしお往復きっぷ」販売 ・「四国みぎした55フリーきっぷ」販売 ・「夏の四国あちこちきっぷ」販売 ・「ひがしこうち1日フリーきっぷ」販売	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	○	→	◎	→	→

# 5 具体的取組【高知県内での取組】

## 【利便性向上】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆営業面での連携	②Ma a Sの実現 ・ JAL MaaSと「JAL麗らか四国キャンペーン2023」のデジタルクーポンとの連携 ・ 「誘遊四国ANAで行く四国の旅」との連携	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	◎	→	○	→	→
	③トクトクきっぷの域外購入 ・ 実施に向けた検討	全線区	JR四国	⇒	⇒	⇒	→	→
◆ハード整備	①駅前広場整備 ・ 整備に向けた検討、協議等	全線区	自治体 JR四国	⇒	⇒	⇒	→	→
	②駅への駐車場・駐輪場整備 ・ サイクルビット整備（2021年3月～） 自転車組立、解体スペースの整備等・駐輪場の整備 ・ 3/16 駐車場シェアリングサービス「akippa」の導入 （旭駅、伊野駅、佐川駅）	全線区	自治体 JR四国	○	→	◎	→	→
	★新たな交通モードの導入 ・ 自動運転モビリティの実証（江川崎駅周辺） 2024年度における長期実証実験の実施に向けた検討	予土線	自治体 JR四国	○	◎	→	→	→
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・ 駅周辺でのレンタサイクルの実施と継続	全線区	自治体	⇒	○	→	→	→
	②カーシェアリングとの連携 ・ 「JR四国レール&カーシェア」の展開	全線区	JR四国	○	→	→	→	→
	③バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・ GTFS-JP（静的バス情報フォーマット）形式で整備 高知県オープンデータウェブサイトで、各路線バスやコミュニティバスが順次オープンデータ公開	全線区	交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	★利便性向上商品の開発 ・ チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入 ・ 2022年11月より、「いつでも」「どこでも」「キャッシュレス」できっぷを購入し、きっぷ画面提示で列車に乗車可能な新チケットシステムを導入 ・ 2023年4月～ 片道普通乗車券、自由席特急券、定期券の取扱開始 ・ 2024年3月～ 決済手段にPayPayを追加	全線区	JR四国		◎	◎	→	→

# 5 具体的取組【高知県内での取組】

## 【利便性向上】

2023年度取組内容	対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025	
<b>3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実</b>								
◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・2022年10月 日下駅の駅舎を日高村へ譲渡し、交流スペースや待合室、公衆トイレの整備等を検討 ・3/8 日下駅新駅舎（日高村）の利用開始	全線区	自治体 J R四国	◎	◎	◎	→	→
	②トイレの整備等 ・12/16 公衆トイレ供用開始（影野駅：四万十町）	全線区	自治体 J R四国	⇒	◎	◎	→	→
	③多言語案内の整備 ・駅へのデジタルサイネージの整備（列車運行情報等の案内） 2024年3月 土讃線（土佐岩原～窪川）導入	全線区	J R四国 自治体	◎	◎	◎	→	→
	④Wi-Fi環境の整備 ・土佐山田駅、後免駅、高知駅、旭駅、朝倉駅、伊野駅、須崎駅、窪川駅で整備済み ・高知駅に、個室型ワークブースを設置 電源、Wi-Fi、空調、LEDリングライト完備	全線区	J R四国 自治体	○	◎	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・利用者数3,000人/日以上以上の駅では、公共交通移動等円滑化基準に適合した設備を整備	全線区	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備（2700系新型特急車両の導入） ・新型特急車両2700系を2020年度までに導入 ・車内案内表示器の多言語化（2000系全車両に導入）2022年度	全線区	J R四国	○	◎			

## 【利用促進】

2023年度取組内容	対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025	
<b>1. 観光振興への取組</b>								
<p>◆観光列車等による観光振興</p>	<p>①「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」の運行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方と一体でのおもてなし</li> <li>「須崎駅19分劇場」の実施</li> <li>6/18 地元高校生による地元名物パンの販売実習</li> <li>7/2 運行開始3周年及び乗車3万人達成記念イベント開催</li> <li>11/16「おきゃく」の雰囲気を楽しめる座席配置を採用したモニターツアーの実施</li> <li>・4/7～6/30, 10/6～12/22 毎週金曜日</li> <li>土佐くろしお鉄道「ごめん・なはり線」で運行</li> </ul>	土讃線	JR四国 自治体	◎	→	◎	→	→
	<p>②「予土線3兄弟」の運行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しまんとロッコの運行</li> <li>リニューアル後10周年を記念し、指定席利用のお客様に缶バッジをプレゼント</li> <li>3/25～5/28 “ありがとう今年で誕生10周年” 第1弾</li> <li>7/1～9/30 “ありがとう今年で誕生10周年” 第2弾</li> <li>10/1～11/26 “ありがとう今年で誕生10周年” 第3弾</li> <li>・海洋堂ホビートレイン「かっぱようよう号」の運行</li> <li>・鉄道ホビートレインの運行</li> </ul>	予土線	JR四国 自治体	○	→	◎	→	→
	<p>③「サイクルトレイン」の運行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車の混乗試験の実施（予土線）</li> <li>2022/3/19～2025/2/24の土日祝日、全便対象</li> </ul>	全線区	JR四国 自治体	◎	→	→	→	→
	<p>④臨時列車・企画列車の運行等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2022年1月～ 窪川ポップアートプロジェクトと連携したラッピング列車「しまんと開運汽車 すまいるえきちゃん号」の運行</li> <li>・3/10 予土線3兄弟三重連「スプリングクルーズ号」運行（宇和島駅～窪川駅間）</li> </ul>	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	◎	→	◎	→	→
	<p>★「予土線Fun Fun祭り」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11/11, 12 沿線イベント（西土佐産業祭、台地まつり）との連携、予土線沿線の周遊に便利な臨時列車を運行</li> </ul>	予土線	JR四国 自治体	◎	◎	◎	→	→

# 5 具体的取組【高知県内での取組】

## 【利用促進】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆イベント開催時の連携	①四国デスティネーションキャンペーンとの連携 ・2022年度 四国アフターDC (4/1～6/30)	全線区	J R 四国 自治体	◎	○			
	②高知県観光キャンペーンとの連携 ・2023年3月 高知県の観光博覧会『牧野博士の新休日』に合わせて、 『高知県・JR四国の観光振興に係る連携・協力に関する協定』の締結 協定期間：2023/4/1～2024/3/31 ・7/22～2/29 「公共交通で行く！牧野博士ゆかりの地スタンプラリー」実施	全線区	自治体 J R 四国	○	○	◎	→	→
	③その他取組 ・高知県観光博覧会「牧野博士の新休日」 ・「らんまん」情報発信 連続テレビ小説「らんまん」と連携したラッピング列車の運行 佐川駅駅名標にバイカオウレンや牧野富太郎のイラスト ・4/9～「瀬戸大橋線開業35周年ロゴ」2700系車両ラッピング ・5/27 「リバイバル南風号」+瀬戸大橋橋上撮影体験ツアー ・アンパンマン列車ご利用100万人達成 6/14 記念列車の出発式開催 ・9/9,10 ご当地キャラまつりin須崎に合わせ、最寄りの多ノ郷駅に特急列車を臨時停車 ・3/30 土讃線須崎駅～日下駅間開通100周年記念事業 記念式典の開催（日下駅）、100周年マルシェ（須崎駅）、記念列車（鉄道ホビートレイン）ツアーの実施など	全線区	自治体 J R 四国	○	○	◎	→	→
◆観光情報の発信	①観光案内や周辺マップの充実 ・高知県の観光案内や公共交通等を掲載した「ガイド高知」発行	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→
	②HPやFacebookによる情報発信 ・SNS公式アカウントにより情報発信 高知駅、ワーブ高知支店、志国土佐 時代の夜明けのものがたり	全線区	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→

## 【利用促進】

2022年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ALL SHIKOKU Rail Passの販売	全線区	J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・「四国家のお宝」シリーズの展開 ・「地域観光チャレンジ」企画商品の造成 四国の4国立大学の学生の考案	全線区	J R四国 自治体	○	→	◎	→	→
	③地元高校生や住民の声による車内放送の実施 ・時代の夜明けのものがたり車内において、地元高校生がアナウンス を実施	土讃線	自治体 J R四国	⇒	○	→	→	→
	④海洋堂ホビー館との連携 ・海洋堂ホビー館の特別展示「海洋堂北斗の拳フィギュア列伝2023」 と連動した「四万十町・南国市シールラリー 北斗周遊百裂拳!!」 への協力	予土線	自治体 J R四国	◎	○	○	→	→
	⑤予土線利用促進（高知県予土線利用促進対策協議会） ・8/8 江川崎駅美装工事が完了 予土線利用促進への取り組みとして、予土線駅舎へのポップアートを 検討 ・10/27 予土線利用促進対策協議会を設立 愛媛県、高知県の協議会を一本化 ・2/1～ 「しまんとグリーンラインフリーきっぷ」の販売	予土線	自治体 J R四国	○	→	○	→	→
	★映画「竜とそばかすの姫」との連携	土讃線	自治体 J R四国 交通事業者	◎				
	★航空事業者との連携	—	J R四国 交通事業者	◎				

## 2. その他利用促進への取組

◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・10/14 「鉄道の日」記念イベントの開催 高知駅で地元幼稚園児を一日駅長に任命し、出発式を実施 駅コンコースにて園児による合唱と合奏の披露	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	◎	○	→	→	→
	②ノーマイカーデーの実施 ・こうち520(ゴーニーマル)運動の推進(毎月5日と20日)	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③企業や官公庁でのフレックスタイム等の導入	全線区	自治体	⇒	⇒	⇒	→	→

# 5 具体的取組【高知県内での取組】

## 【利用促進】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆補助制度の活用	①通学定期への運賃補助 ・通学学生への通学定期運賃補助	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・運転免許自主返納者への自治体による支援	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	③団体利用への運賃補助 ・予土線を利用する5名以上の団体に対し運賃半額補助 (高知県予土線利用促進対策協議会)	予土線	自治体	○	→	→	→	→
	★高知県内の就職活動に伴う交通費補助 ・2021年5月～ 県外在住で高知県内で就職活動を行う学生等を対象に 交通費の一部を補助	全線区	自治体	◎	→	→	→	→
◆割引施策の導入	①昼間限定の割引回数券、高齢者への割引施策の導入	全線区	J R 四国	—	⇒	⇒	→	→
	★通学定期所持者向け特急利用通学割引 ・「定期券de特急『あしずり号』回数券」販売 2021/4/23～2022/3/31 土讃線大間～窪川駅間で発売	土讃線	J R 四国	◎				
◆公共交通の周知	①地域住民への周知 ・公共交通の利用促進を目的に、「ちょっといいこと始めよう！ 公共交通」をスローガンとした啓発プロモーション活動を実施 ・高知の公共交通応援キャンペーンの実施 公共交通をテーマにしたキャラクター、子ども絵画（小学生限定） や川柳の作品を募集	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	◎	→	→	→	→
	②公共交通を利用していない方へのPR強化	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③出張時における公共交通の利用促進	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	⇒	⇒	→	→
	④企画きつぱのPR強化 ・実施に向けた検討	全線区	J R 四国 自治体 交通事業者	⇒	⇒	⇒	→	→
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動 ・四国鉄道OB会高知支部による土佐大津駅の清掃活動	全線区	自治体 J R 四国	⇒	○	→	→	→
	②その他活動 ・季節に合わせた飾りつけ (こいのぼり、七夕飾り、クリスマスツリー、門松)	全線区	自治体 J R 四国	○	→	→	→	→

# 5 具体的取組【高知県内での取組】

## 【その他】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討 ・高知県鉄道ネットワークあり方懇談会	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	○	○	→	→
	②四国の新幹線の早期実現に向けた機運醸成・要望活動 ・四国新幹線整備促進期成会による要望活動等 ・四国知事会議を開催し、提言をとりまとめ 新幹線応援キャラクターの着ぐるみ制作等 ・土佐経済同友会「第4回四国に新幹線を夏まつり」開催 ・高知県知事による要望活動	-	自治体	○	○	○	→	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①地域公共交通計画等の策定及び推進 ・計画の推進（南国市、高知市、須崎市、いの町、佐川町、嶺北地域、東部広域地域） ・計画策定・改定に向けた動き（香美市、中土佐町、四万十町）	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②立地適正化計画等の策定及び推進 ・計画の推進（高知市、南国市、須崎市、四万十市、いの町）	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	★その他会議の開催 ・四国南東部広域観光連携協議会	土讃線	自治体		○	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施 ・各実証実験時等にアンケートの実施	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②より正確な利用実態把握方法の導入 ・実施に向けた検討	全線区	J R 四国	⇒	⇒	⇒	→	→
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・合同訓練の実施 11/10 大間～須崎駅間で「地震・津波避難誘導訓練」を実施	全線区	J R 四国	○	→	○	→	→
	②安全PR活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力 5/11, 9/27, 11/1 土讃線長岡踏切にて踏切安全通行PR 11/1 高知運転所布師田車両基地での踏切脱出等訓練 ・交通安全ひろばへの参加 9/23 交通安全ひろばにブース出展	全線区	J R 四国	○	→	○	→	→
	★災害発生時における相互協力に関する協定の締結 2021/5/28 土木学会四国支部とJR四国における災害発生時における相互協力に関する協定の締結	全線区	J R 四国	○	→	→	→	→



# 5 具体的取組【高知県内での取組】

## 【その他】

2023年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024	2025
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	J R 四国	○	→			
	②「新しい生活様式」に向けた利用回復、促進への支援 ・「高知観光リカバリーキャンペーン」の実施 高知県内宿泊を伴う旅行のうち交通費用に対して助成金を交付 ・「高知観光トク割キャンペーン」の実施 県内宿泊費用、旅行商品への助成	全線区	自治体	◎	→			
	★無料抗原検査会場の設置 ・高知駅南口前に新型コロナウイルスの無料抗原検査会場を設置 8/1～9/30, 12/24～1/12	全線区	自治体 J R 四国		○			